

令和4年度まちづくり懇話会



次第

1 開会

2 町長あいさつ

3 テーマ説明

三芳町まちづくりの取り組み

4 事前質問回答

5 意見交換

6 閉会

配布資料

* アンケート用紙

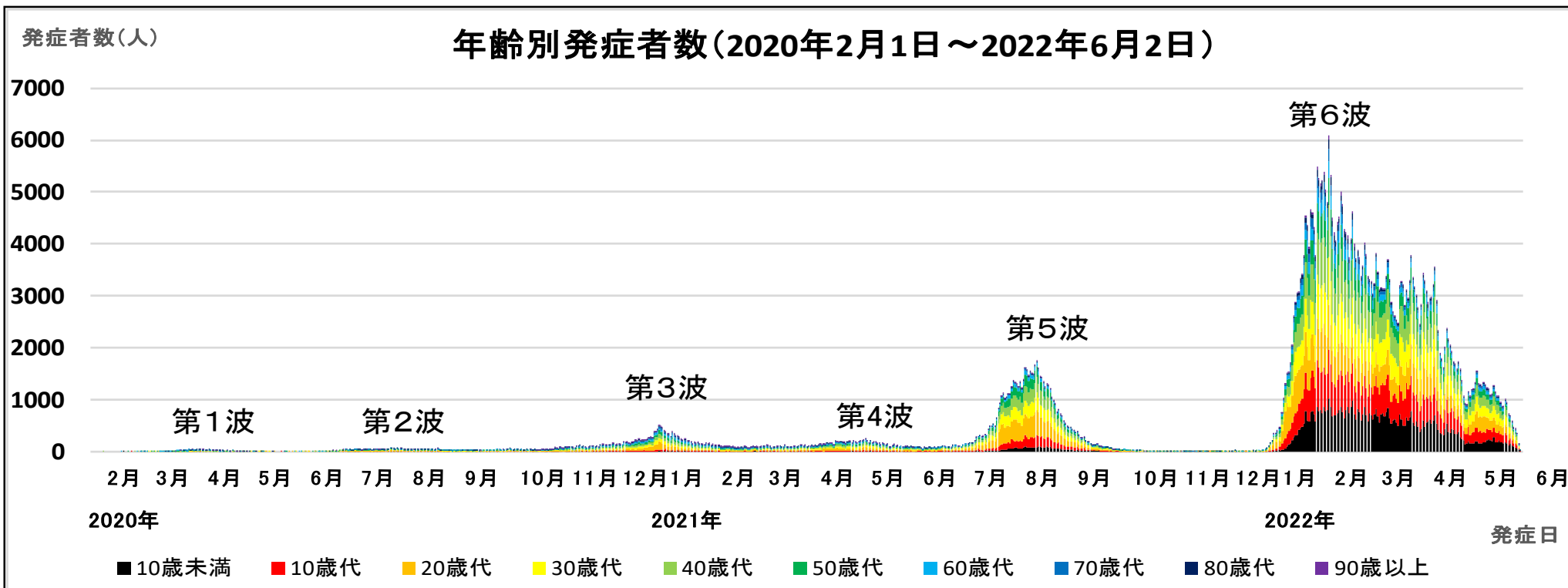


健康で安心して暮らせるまち

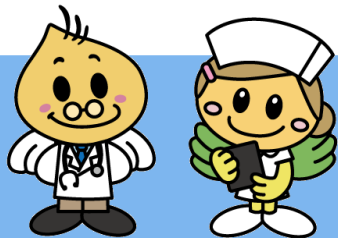
～ 新型コロナ対策～

新型コロナウイルス感染状況

■ 埼玉県内の新型コロナウイルス感染状況推移



三芳町 ワクチン接種状況



	接種者数	接種率
1回目接種	31,200人	81.8%
2回目接種	31,045人	81.4%
3回目接種	23,052人	60.4%

令和4年6月17日時点

三芳町 ワクチン接種状況

■ 三芳町 3回目ワクチン接種状況

年代	3回目対象者数	3回目接種修了者 接種者数・接種率	
12～17歳	2,262	563	24.9%
18～19歳	827	350	42.3%
20～29歳	3,352	1,479	44.1%
30～39歳	3,752	1,689	45.0%
40～49歳	6,261	3,473	55.5%
50～59歳	5,410	4,191	77.5%
60～64歳	1,882	1,557	82.7%
65～74歳	5,199	4,339	83.5%
75歳以上	5,642	5,192	92.0%
12歳以上合計	34,587	22,833	66.0%
合計	38,135	22,833	59.9%
(再)65歳以上	10,841	9,531	87.9%

令和4年6月15日時点

4回目のワクチン接種について

開始日 6月30日から順次開始 ※町内医療機関の接種開始日です。

対象者 3回目接種を完了した、
A) 60歳以上の方
B) 18歳以上60歳未満で基礎疾患を有する方

実施方法 A) 60歳以上の場合

3回目接種会場	流れ	備考
町内医療機関	① 「予約確定券」を役場から送付(予約不要) ② 接種券を役場から送付 ③ 接種当日	・ ①で不都合がある場合は変更可 ・ キャンセル可
町外医療機関(かかりつけ医) 国・県の大規模接種センター	① 接種券を役場から送付 ② かかりつけ医と相談	・ 町内医療機関や大規模センターを希望の場合は各HPを確認
高齢者施設	① 接種券を役場から送付 ② 各高齢者施設と相談	
医療従事者	① 接種券を役場から送付 ② 自院接種を行っている:勤め先へ 自院接種を行っていない:町内医療機関へ	

4回目のワクチン接種について

実施方法

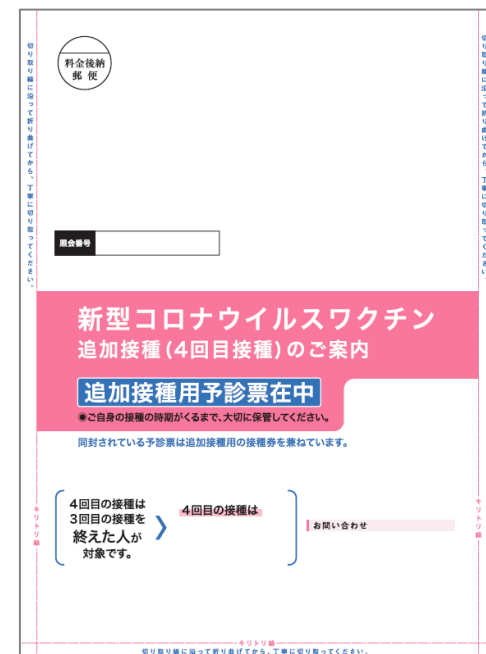
B) 18歳以上60歳未満の基礎疾患がある方の場合

① 接種券の発行申請をする

- HP、電話(コールセンター)、FAXのいずれかで申請
- 接種券の発行は6月上旬

② 予約する

- 町内医療機関を希望の場合、予約サイトもしくは電話で予約
- かかりつけ医を希望の場合、かかりつけ医と相談
- 大規模接種センターを希望の場合、各HPを確認



↑ 接種券

接種券の発送・再交付

接種券は、**発送済み**

※ 紛失した場合は再発行が必要

ワクチン供給量(予定)

ワクチン種別	回数	合計
ファイザー	4,680回分	19,980回分
モデルナ	15,300回分	

令和3年度感染症対策支援事業

住民の命と健康を守る 約4900万円

- 住民相談に係る相談者の感染防止措置事業 11万円
住民相談室へのパーテーション設置
- 洗面所自動水栓、ソープディスペンサーの設置事業 938万円
洗面所の水栓及び水石鹸を自動式へ変更
- 避難所の感染症拡大防止事業 1210万円
飛沫対策や夜間の人との接触を避けるための照明等の確保
- 感染症対策消耗品 135万円
公共施設の感染対策用品を購入
- 住民課窓口事務における感染対策事業 50万円
マイナンバーカード等交付にあたり、パーテーションを設置
- ペーパーレス化 59万円
職員及び議員へのタブレット端末配布
- PCR検査事業 11万円
行政検査及び保険診療対象外の希望者へのPCR検査を実施
- 抗原検査によるクラスター抑制事業 65万円
町内施設における抗原検査の実施
- 医療施設応援給付金 300万円
ワクチン接種に関わる医師会への補助金
- 感染症拡大防止啓発事業 15万円
感染拡大を促すグッズを啓発品として配布
- 自宅療養者支援事業 449万円
自宅療養者へ食料等の支給
- 空調設備・冷暖房設備改修工事 200万円
中央図書館及び保健センターの空調設備を改修
- 感染症対策交通移動支援事業 1543万円
70歳以上の方へタクシー券を配布

令和3年度感染症対策支援事業

住民、企業の生活・経済を守る 約6500万円

- 第2弾中小企業応援給付金事業 2566万円
感染症により影響を受けた中小企業等を支援
- 第2弾ふれあいクーポン券配布事業 3967万円
地域経済の活性化を目的とし、全住民にクーポン券を配布

総額 約1.6億円

子どもたちの生活・学びを守る 約1400万円

- 子育て応援クーポン券配布事業 939万円
新生児を育てる子育て世帯にクーポン券を配布
- 学校行事等キャンセル料支援 76万円
やむを得ず中止となった学校行事等のキャンセル料を支援
- 給食費補助事業 313万円
学校閉鎖期間中における給食費相当分を町が負担
- こども食堂支援補助事業 80万円
こども食堂の事業が継続できるよう、補助を実施

その他国庫補助事業費 約2900万円

令和4年度感染症対策支援事業

住民の命と健康を守る

約5500万円

- **キャッシュレス決済及びセルフレジ導入事業** 606万円
現金を介しての住民と職員の接触を減らすため。
- **コロナ禍におけるテレワーク環境の構築** 502万円
全庁的にテレワークを推進するため、テレワーク環境を構築する。
- **手指消毒液購入** 127万円
庁舎及び公共施設に設置する手指消毒液を購入する。
- **登記データ管理システムの導入** 301万円
土地、家屋の登記情報を電子化するため、システムを改修する。
- **町立集会所コロナ対策事業** 402万円
集会所へ自動水栓を設置する。
- **非接触型入退室管理システム導入事業** 1518万円
集総合体育館に非接触型入退室管理システムを導入する。
- **空調機器更新工事** 924万円
庁舎、学校、公民館等の空調設備の更新工事を実施する。
- **交通移動支援事業** 767万円
高齢者のワクチン接種や生活に必要な移動を支援する。

住民、企業の生活・経済を守る

約1億6000万円

- **水道料金支援事業** 3800万円
物価高騰による家計への負担軽減のため、基本料金を減免する。
- **第3弾ふれあいクーポン券配布事業** 1億2600万円
全住民に1人あたり3000円のクーポン券を配布する。

子どもたちの生活・学びを守る

約950万円

- **こども食堂支援事業** 120万円
こども食堂の運営費を補助。(1団体あたり10万円)
- **学校給食負担軽減事業** 830万円
高騰する食材費を町が負担し、円滑に学校給食を実施する。

総額 約2.2億円

今後の行事予定について

■ 令和4年度行事予定

- ◆ みよしまつり……中止（花火の打上げ検討中）
- ◆ 町民体育祭……中止
- ◆ 町民文化祭……開催
(感染拡大の際は一部開催もしくは中止の可能性)
- ◆ 産業祭……中止
- ◆ いも掘りまつり……中止

電気料金や物価高騰による家計への負担を軽減するため、

水道料金の減免を実施します！

期 間：令和4年9月～12月

減免対象：基本料金

- 13口径のご自宅： 467.5円 ×4ヶ月 = **1,870円**
- 20口径のご自宅： 495円 ×4ヶ月 = **1,980円**

※富士見市から水道供給を受けている方※

- ① 対象のご家庭に申請書を送付します
- ② 申請書を記入し、三芳町へ返送してください
- ③ 三芳町の基本料金相当額を給付します



学 校 給 食 負 担 軽 減 事 業

食材価格の値上がりで、給食費が足りない！

- 昨年度と比べ、食材価格が約5%上昇
- このままでは、**給食費の値上げ**をする必要が！
 - 小学校で約**220円**/月
 - 中学校で約**255円**/月 の値上げ

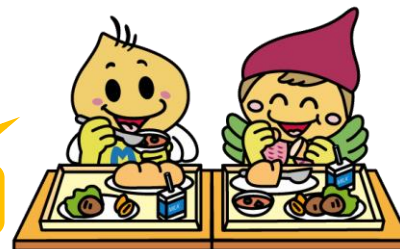


児童生徒においしい給食を届けるために

- 給食費を**値上げすることなく**、不足する食材購入費用を町が補います！

事業費：約**820万円**

おいしいね！



感 染 対 策 交 通 移 動 支 援 事 業

今年度も生活移動などを支援するため、
70歳以上の方へタクシー券を配布します！

第3期



× 2 枚
(接種 1 回分)

令和4年6月1日時点

70歳以上の方 に送付済です！

第3弾地域応援ふれあいクーポン券配布事業

昨年度実施した地域応援ふれあいクーポン券を今年度も実施します！

今回も加盟店で使えるクーポン券を**全住民**へ配布します！

(令和4年6月1日現在で三芳町に住民登録のある人)

3,000円／人



A券…1,000円 (全店舗)



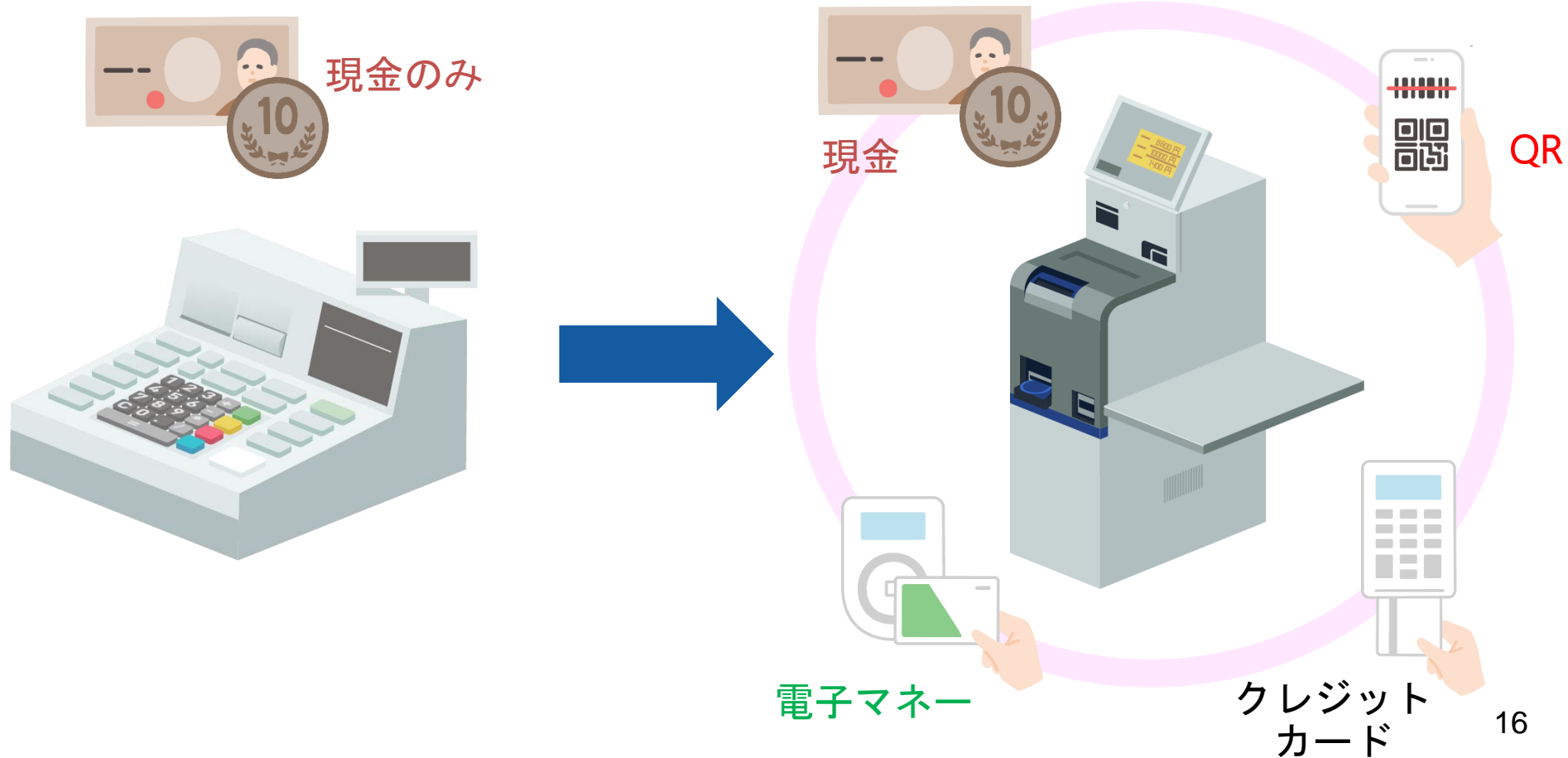
B券…2,000円 (チェーン、フランチャイズ店を除く店舗)

※イメージ画像
(第1弾クーポン)

○使用期間：令和4年8月1日(月)～令和5年2月13日(月)

キャッシュレス対応レジの導入

感染対策 ・ 多様な決済方法に対応！



キャッシュレス対応レジの導入



※写真はイメージです
(春日部市セルフレジ導入事例写真引用)

設置場所は4か所です！

- ◆ 役場住民課の窓口
- ◆ 役場税務課の窓口
- ◆ 藤久保出張所
- ◆ 竹間沢出張所

証明書等の支払いが
便利になります！





第 6 次 総 合 計 画

(令和6年度～令和13年度)

未来の町の道しるべ 三芳町の最上位計画



- ✓ 三芳町をどのような“まち”にしていくのかをまとめた計画
- ✓ 町で策定している様々な計画の“基本”となる計画

基本構想（町の将来像）

協働のまちづくり

- 町の課題解決のために住民の皆さんと一緒にまちをつくる

持続可能なまちづくり

- 三芳町が持つ良好な環境を将来世代に確実に繋ぐ

特性・資源を活かすまちづくり

- 三芳町の「食・農・自然」や、「東京に一番近い町」など、資源や特性を存分に活かす



未来につなぐ
ひとまちみどり
誇れる町



三芳町第5次総合計画

平成28年度（2016）～平成35年度（2023）

三芳町第6次総合計画の策定

期間

令和6年度～令和13年度(8カ年) ※策定は令和4年度～5年度に実施

計画策定に向けた流れ

①第5次総合計画の検証



②社会情勢や町の現状・課題を整理

- ✓ 地球規模の環境破壊(地球温暖化の急速な進展)
- ✓ 世界的なパンデミックの発生(新型コロナウイルス)
- ✓ デジタル化への対応(行政手続きのデジタル化)
- ✓ 深刻な少子・高齢化(生産年齢人口の減少による税収減)
- ✓ 公共施設の老朽化(一斉更新による建設費の増大) etc...



③多くの住民の皆さんと対話

- ✓ まちづくりワークショップ
- ✓ 住民意識調査 etc...



計画策定

良い町は良い政策から

政策

対話

人

より多くの人
の幸せのために対話を重ね

多くの住民が参画する
住民主役のまちづくり

住民参画事業のご紹介

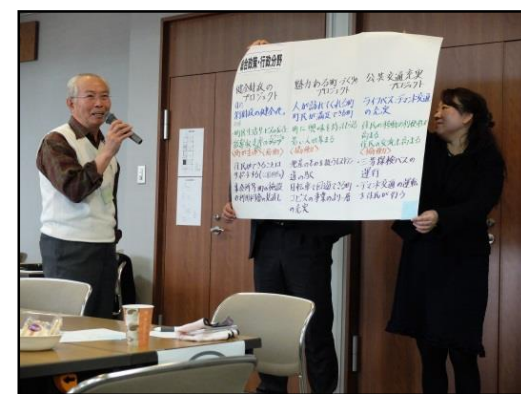
まちづくりワークショップ・次世代リーダーミーティング

- ✓ まちづくりWSは、**町内に在住・在勤・在学する方を対象として、分野別ワークショップ**を開催
- ✓ 次世代LMは、**若い世代にとって住みやすいまち、若い世代が活躍するまちをテーマ**に開催

住民意識調査

- ✓ まちづくりに関する町民の意見・意識を把握するための調査

皆様のご参加、ご意見をお待ちしています！



三芳町住民意識調査 (平成30年度)

- 調査の目的:
 - 『三芳町第5次総合計画』後期計画の策定に向けた基礎資料として、施策への住民満足度や地域課題の現況を把握するために実施

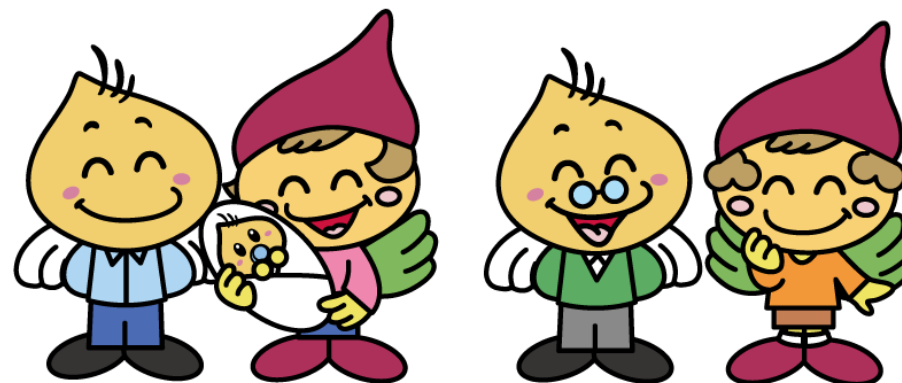
- 調査対象者:
 - 三芳町に居住する16歳以上の男女
2,000サンプル(住基台帳から無作為抽出)

- 有効回収数:1,104票 (回収率:55.2%)

- 調査実施日:平成30年9月13日~10月4日

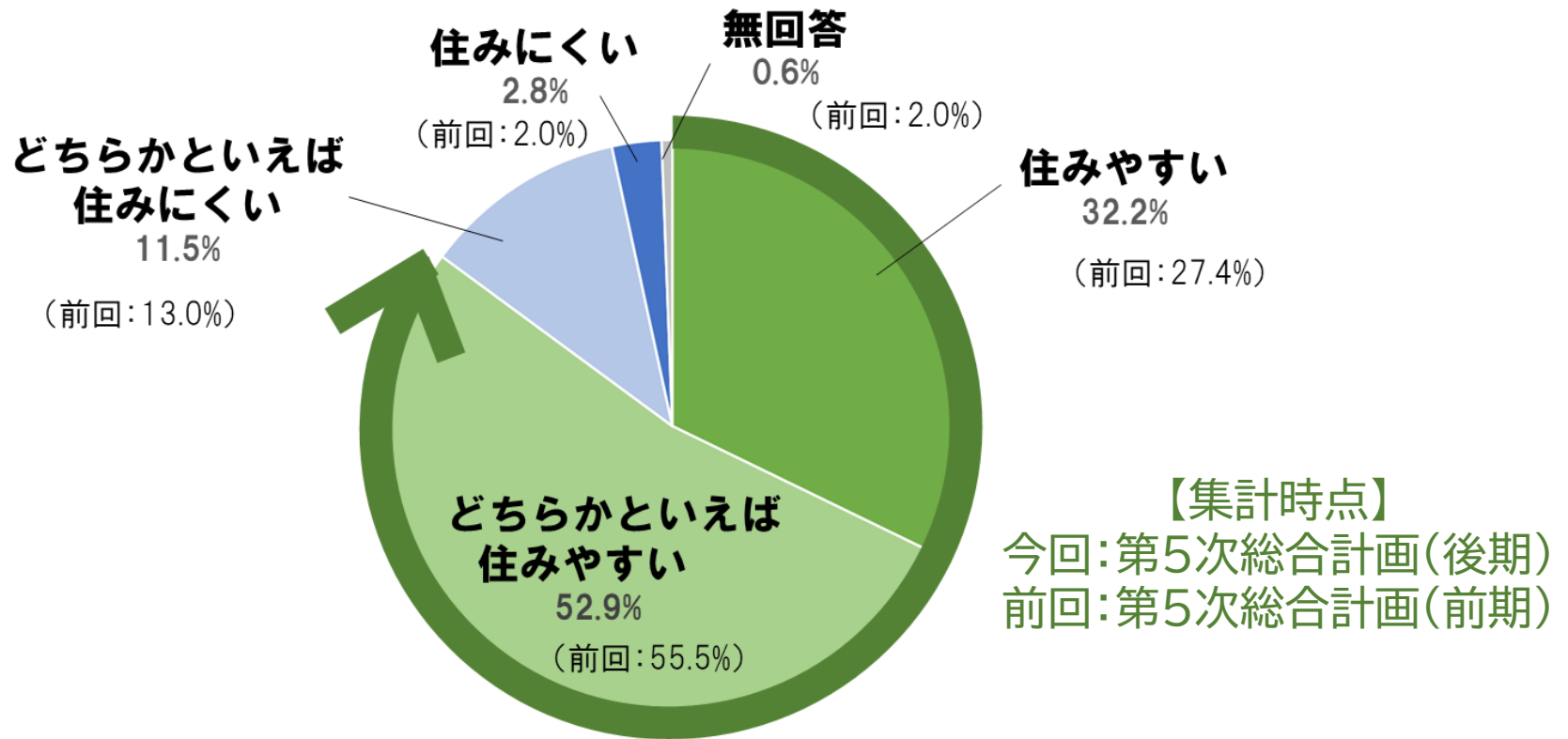
調査項目

- 1 まちの住みやすさについて
- 2 地域コミュニティについて
- 3 町の現状についての満足度
- 4 町政運営について
- 5 町の将来イメージ



三芳町の住みやすさ

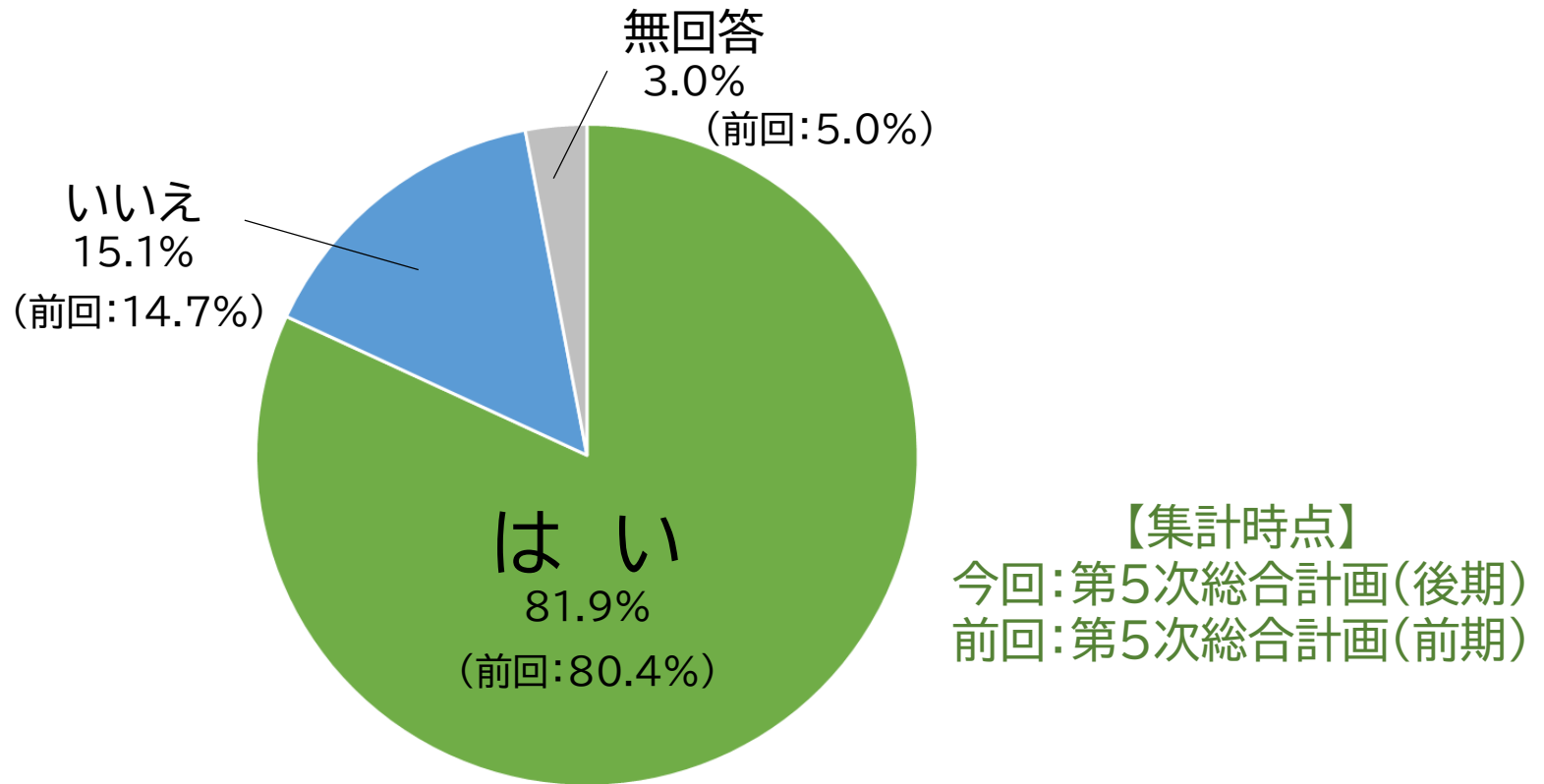
問. あなたは、現在の三芳町の住みやすさについてどのように感じていますか。(n=1,104)



「住みやすい」が85.1%(前回:82.9%)

三芳町の定住意向

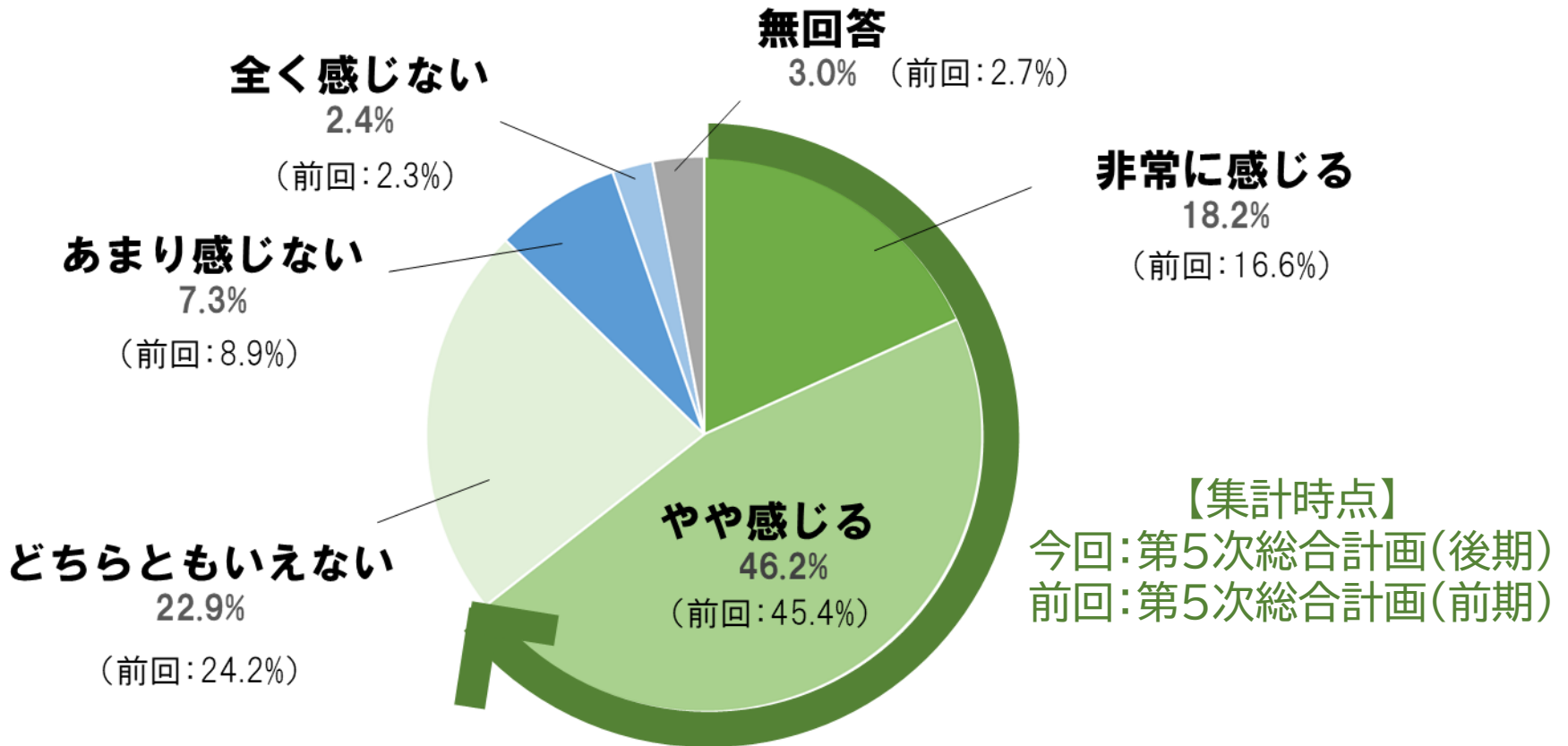
問. あなたは、これからも三芳町に住み続けたいと思いますか。
(n=1,104)



「住み続けたい」が81.9%(前回:80.4%)

三芳町に対する愛着

問. あなたは、三芳町に愛着を感じていますか。(n=1,104)



「愛着を感じる」が64.4%(前回:62.0%)

三芳町の今後の町政全般に対する意見・提案

問. 三芳町の今後の町政全般に対してご意見、ご提案がありましたら、ご記入ください。(n=1,104)

分野	回答	件数	分野	回答	件数	分野	回答	件数
環境	公園の整備	19	社会福祉	高齢者にやさしいまちづくり	14	行政改革	行政サービスの改善等	12
	自然を残してほしい、守ってほしい	12		高齢者・障がい者への就労支援	3		市町村合併すべき	10
	子どもが遊べる場所を作してほしい	9	文化・教育	子育てしやすい環境の整備・施策の充実	12		税金の使い方について	7
	土埃の対策をしてほしい	7		教育レベルの向上	6		議員・職員の人員適正化、給与体系の見直し	7
	治水対策	6		プールの設置	3		財源の確保	6
	都市整備	ペットに関する環境整備	4	コミュニティ	自治会の運営		8	職員の意識改善、能力向上
交通インフラの整備		101	人のつながりがほしい		5		町民の声を吸い上げる機会・場の提供	4
適切な区画整理		1	まちのイメージ・アピールポイント	周辺地域・若者へのアピール	9		広報の充実・改善	2
上下水道の整備	1	まちのアピールポイントがない		7	住みやすいまちづくり	住みやすいまちづくり	11	
安全対策	道が暗い・街灯の設置を求める	9		まちのイメージアップ				5
	横断歩道、信号機の設置	4		まちのイメージが悪い	2			
産業・商業・農業	商業施設の充実	7						
	農業への関心を高めたい	5						

策定までのスケジュール(令和4～5年度にかけて)

令和4年度

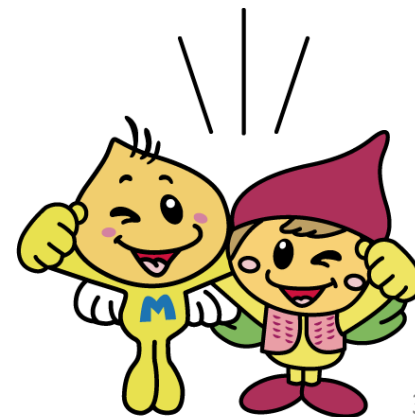
- 第5次総合計画の検証
- まちづくり懇話会の実施
- まちづくりワークショップ等の実施
- 住民意識調査の実施
- 人口ビジョンの策定

令和5年度

- 基本構想、第6次総合計画策定
- 議会への上程

令和6年度

- **第6次総合計画施行**



策定までのスケジュール(令和4年度 詳細)

作業内容(案)	2022年								2023年		
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
プロポーザル	→										
審議会	推薦 依頼	募集	第1回				第2回		第3回		第4回
策定委員会			第1回	第5次 検証	→		分析 結果	骨子案 検討	→		
策定方針		素案	諮問								
人口ビジョン			→								
基礎調査			→								
住民意識調査			素案	発送	回収	結果					
ワークショップ				募集	第1回 第2回	第3回 第4回	アンダー ①、②				
まちづくり懇話会		●									
団体懇談会						● (予定)					
基礎構想骨子案											公表



(仮称)みよしフォレストシティ構想



コンセプト

- ① 三芳町の歴史、文化、自然、産業等を活かしたまちづくりビジョン
- ② プラネタリー・バウンダリーに基づくSDGsのまちづくりの推進
- ③ 未来の都市計画に「ガーデン・シティ(田園都市)」構想を

コンセプト1

三芳町の歴史、文化、自然、産業等を活かしたまちづくりビジョン

「武蔵野の落ち葉堆肥農法」など、

三芳町が持つ特性・資源を

フォレストシティ構想の中心に



三芳町の特性・資源を守り、
後世に受け継ぐまちづくり

2 飢餓を
ゼロに



13 気候変動に
具体的な対策を



15 陸の豊かさも
守ろう



コンセプト2 プラネタリー・バウンダリーに基づくSDGsのまちづくりの推進

プラネタリー・バウンダリー(地球の限界)

- スウェーデンの環境学者ヨハン・ロックストロームが提唱
- 「かつての人類は大きな地球の中で小さな世界に住んでいたが、現在は小さな地球の中で大きな世界で生きている」状態(地球の限界を示唆)

第5次総合計画SDGsとの関連表

SDGs	1.1	1.2	1.3	1.4	1.5	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
1-1-1 協働のまちづくり																						
1-1-2 コミュニティ活性化																						
1-1-3 地域の国際化・国際親善																						
1-2-1 教育環境の充実																						
1-2-2 特色ある学校教育の推進																						
1-2-3 家庭教育・青少年育成																						
1-2-4 人権尊重・国際平和																						
1-2-5 男女共同参画																						
1-3-1 社会教育の推進																						
1-3-2 公民館活動の推進																						
1-3-3 図書館・読書活動の推進																						
1-3-4 伝統文化の継承・活動の推進																						
1-3-5 芸術文化のまちづくり																						
1-3-6 文化財保護の推進																						
3-1-1 子育て・子育て支援																						
3-1-2 保健サービス																						
3-1-3 健康増進・保健医療																						
3-1-4 介護保険・介護予防																						
3-1-5 高齢者福祉・地域福祉																						

**三芳町総合計画 後期基本計画
各計画とSDGsの目標を紐づけ**

今後の進展

① まちづくりは長らく「開発の推進」が中心で、子育て・高齢者対策が、福祉・防災・環境・文化・観光と多岐にわたる施策を推進してまいりました。今後も、まちづくりの推進に努めます。

② 心豊かな暮らしの実現に向けて、防災・防災対策・防災教育・防災訓練・防災意識の向上を図ります。また、防災対策・防災教育・防災訓練・防災意識の向上を図ります。

③ 心豊かな暮らしの実現に向けて、防災・防災対策・防災教育・防災訓練・防災意識の向上を図ります。また、防災対策・防災教育・防災訓練・防災意識の向上を図ります。

目標	2025年度	2030年度
子育て支援	100%	100%
健康増進	100%	100%
介護予防	100%	100%
高齢者福祉	100%	100%
地域福祉	100%	100%

持続可能なまちづくりを共に

みよしSDGs

三芳町では、持続可能なまちづくりを推進し、SDGsの達成に向けて取り組んでいます。皆様の協力をお願いします。

私たちも三芳町とともにSDGsの達成に向けて取り組んでいます。

100% Sustainable Development Goals 達成率向上委員会

2024年度SDGs達成率向上委員会報告書として、2024年度のSDGs達成率向上委員会報告書を作成しました。SDGs達成率向上委員会報告書として、2024年度のSDGs達成率向上委員会報告書を作成しました。SDGs達成率向上委員会報告書として、2024年度のSDGs達成率向上委員会報告書を作成しました。

みよしSDGs宣言制度

三芳町ゼロカーボンシティ宣言

近年、地球温暖化が原因とみられる気候変動の影響により、世界的に気温の上昇や豪雨・洪水等の深刻な自然災害が多発しています。また、国内各地においても、台風や豪雨により甚大な被害が発生しています。今後も地球温暖化の進行に伴い、さらなる頻発化、激甚化が予想されており、生命や財産のみならず、人類やすべての生き物の生存基盤を揺るがす「気候危機」とも言われるほど、極めて深刻な事態となっています。

こうした状況の中、2015年に合意されたパリ協定では、「世界的な平均気温の上昇を、産業革命以前に比べて2℃より十分低く保つとともに、1.5℃に抑える努力を追求すること」とされ、2018年に公表されたIPCC「国連の気候変動に関する政府間パネル」の特別報告書においては、この目標を達成するために、「2050年までに、二酸化炭素排出量を実質ゼロにすることが必要」とされています。

日本においては、これらの目標の達成に向け、2020年に、「2050年までに温室効果ガスの排出量をゼロにし、脱炭素社会の実現を目指す」との政府方針が示されました。

こうした国内外の動向を踏まえると、SDGsの理念に基づき持続可能なまちづくりを目指す当町においても、町民・事業者・行政が協働して、脱炭素社会の実現に向け取り組んでいくことが不可欠です。

このことから、将来にわたり、「安心・安全な暮らし」と、「みどり豊かなふるさと三芳町」を守るために、2050年までに「二酸化炭素排出量実質ゼロ」を目指すことを宣言します。

令和4年3月26日

三芳町長 林 伊佐雄

- 令和4年3月26日に「三芳町ゼロカーボンシティ宣言」を表明
- 「2050年までに、二酸化炭素排出量を実質ゼロにする」ことが目標

⇒ 地球温暖化対策実行計画(区域施策編)の策定を進めます！

2050年 二酸化炭素排出実質ゼロ 表明自治体(埼玉県)

秩父市	さいたま市	所沢市	深谷市	小川町	飯能市	狭山市	入間市	日高市	春日部市
久喜市	越谷市	草加市	三郷市	吉川市	八潮市	松伏町	川越市	本庄市	美里町
上尾市	鴻巣市	桶川市	吉見町	行田市	北本市	嵐山町	川口市	三芳町	富士見市
羽生市	新座市	R4.5.31時点							

再生可能エネルギーの利用促進

次世代自動車

購入者に補助
(所有者及び使用者)

補助額: 5万円



電気

プラグイン
ハイブリッド

燃料電池

住宅用太陽光発電システム

既存住宅、新築住宅への
新規設置などの場合に補助

補助額: 5万円

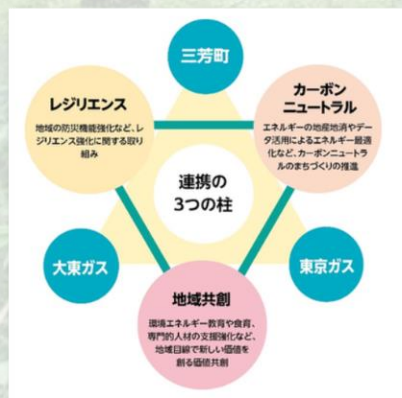


- 令和3年度申請数: 発電システム18件、蓄電池12件
- 令和4年度申請数: 発電システム8件(6月16日時点)

カーボンニュートラルのまちづくりに向けた 包括連携協定



令和4年1月31日、三芳町・大東ガス(株)・東京ガス(株)の3者で締結



脱炭素社会の実現に向けて
3者で連携して継続的に取り組む

コンセプト3 未来の都市計画に「ガーデンシティ(田園都市)」構想を



三 芳 町 の 魅 力



TOKYO



東 京 に 一 番 近 い 町



「田舎と都市の良いところ」
を結び付けたまちづくり

ガ ー デ ン シ テ ィ (田 園 都 市)

記念プレート付植樹の寄附募集

役場周辺への植樹(緑の拡充)にあたって、

※7月募集開始予定

「プレート付植樹」の寄附を募集します！

個人

一口 **40,000円** (募集枠15件)

- 第1駐車場周辺等に植樹するシダレザクラ、ソメイヨシノに芳名プレート設置

法人

一口 **350,000円** (募集枠8件)

- 庁舎南側エントランス広場(運動公園側)のソメイヨシノ8本に芳名プレート設置



ソメイヨシノ



シラカシ



シダレザクラ

皆さまのご寄附をお待ちしています！

ご自宅にも緑を（苗木配布）

三芳町みどりあふれる まちづくり推進事業 苗木配布

入学や結婚、新築などの記念樹や、ご自宅のお庭づくりを始める方など、みどりあふれるまちづくりにご協力いただける方に樹木の苗木を配布します。

配布樹種

キンモクセイ	アベリア	ミカン
ツバキ	キョウチクトウ	オリーブ
ヤマモモ	アジサイ	樹種によって 配布時期が 異なります。
イロハモミジ	ナンテン	
ウメ	ツツジ	
サルスベリ	ゴールドクレスト	
ハナミズキ	ブルーベリー	

対象

- ✓ 町内に所有、管理する土地がある方
- ✓ バルコニーやベランダで育成できる方

申込み

1. 配布申請書を環境課に提出
 2. 苗木の引渡し
 3. 植樹後の報告(1ヶ月以内に植樹したことが分かる写真を添付)
- ※ 1年度1回まで、5本を上限に配布

6月20日に配布予定です！
すでに158本の申請をいただきました！

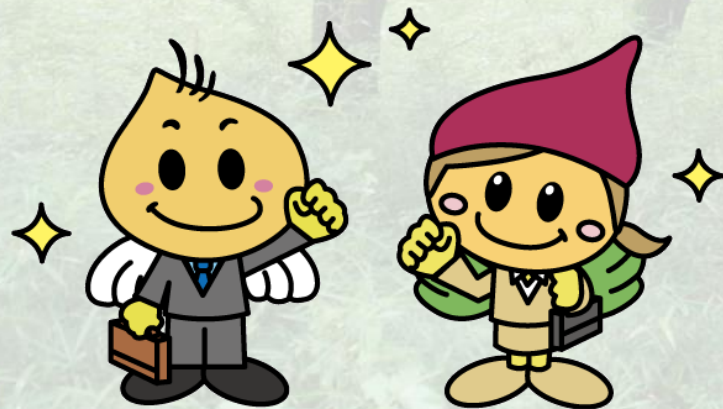


構想の具体的な内容は、

三芳町政策研究所「未来創造みよし塾」

で決めていきます！

町の職員と住民の皆さんが研究員となり、“まちづくり”にまつわるテーマについて調査や企画を行う“研究所”



令和4年度研究テーマ

みよしフォレストシティ構想



3つの視点(コンセプト)から、

“三芳町独自のコンパクトで

スマートなまちづくり”

を目指し、構想の策定に向けて取り組む

みよしフォレストシティ構想

目指す姿

三芳町独自の**コンパクト**で**スマート**なまちづくり



埼玉版スーパー・シティプロジェクト

必要な機能が集積しゆとりある“魅力的な拠点”を構築【**コンパクト**】

新たな技術の活用などによる“先進的な共助”を実現【**スマート**】

誰もが安心して暮らし続けられる“持続可能な地域”を形成【**レジリエント**】

コンセプト

超少子高齢社会を見据え、県内各地の特性を生かし、県民一人一人が支え合って日常生活を心豊かで安心・快適に暮らせる持続可能なまちをつくり、「**日本一暮らしやすい埼玉県**」の実現に資する。





三芳町政策研究所「未来創造みよし塾」

■スケジュール(案)

作業内容(案)	2022年								2023年			
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
市民研究員募集	●											
学識者選定	●											
会議		第1回		第2回		第3回	第4回	↓	第5回		第6回	
(庁内構想検討)		設置	—————					反映	—————	最終案	↑	
総合計画整合										審議会	骨子案	

■研究の進め方(案)



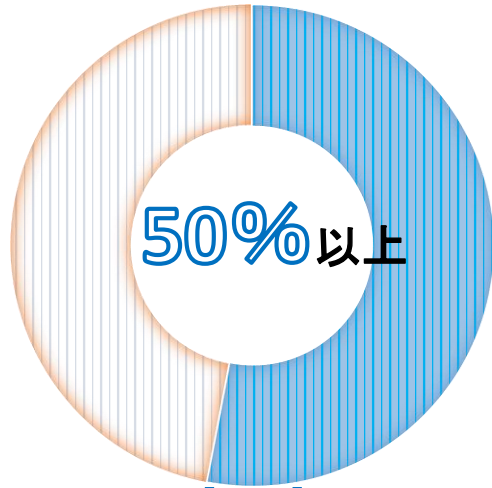


藤久保地域拠点施設整備等事業

町の公共施設が抱える課題

築40年以上の公共施設

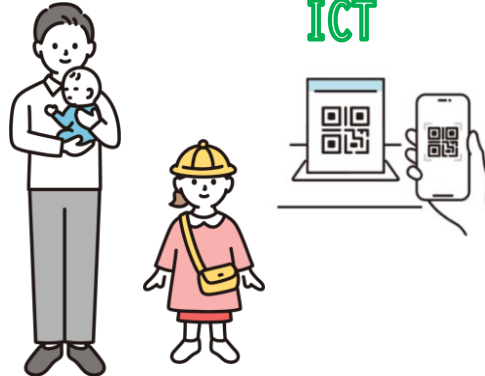
(昭和44年から昭和56年にかけて整備)



更新や大規模改修の一極集中を回避
更新時期の分散

社会的ニーズへの対応

地域コミュニティ



様々な需要の変化に対応
多機能的に使用できる施設

誰もが利用しやすく

バリアフリー

ユニバーサルデザイン



多くの人が利用できる
使いやすい施設

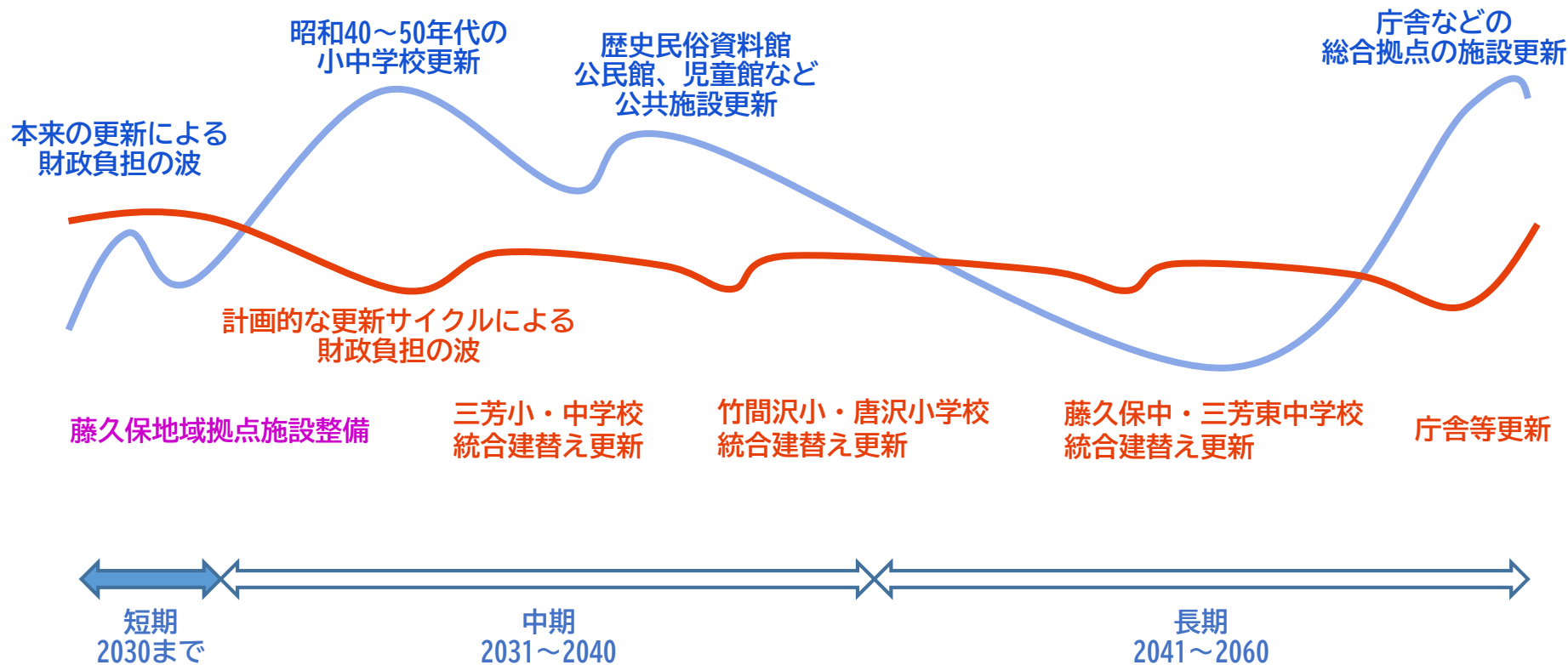
公共施設マネジメントの実践
(地域拠点化・複合集約化・民間ノウハウ活用)

公共施設マネジメントの目的

町が定める公共施設マネジメント基本計画では、今後も大規模な更新事業が集中する時期が控えています。これらの更新時期を分散化させ、実現性のある更新サイクルを計画に則り進めていくことが重要となります。

水色：公共施設マネジメント基本計画に定める再配置方策を実施しない場合の更新等事業

オレンジ：公共施設マネジメント基本計画に定める再配置方策



これまでの検討

平成24年度	公共施設マネジメント策定準備 藤久保地域拠点ゾーンにおける公共施設の 方向性について検討（WT）
平成25年度	公共施設マネジメント基本方針
平成26年度	公共施設マネジメント基本計画 公共施設マネジメント基本計画改訂版 （公共施設等総合管理計画）
平成27年度	藤久保公共施設ワークショップ開催
平成28年度	まちづくり懇話会 （平成28・29・30・31年度 意見聴取）
平成30年度	藤久保地域拠点施設基本構想策定
令和3年6月	藤久保地域拠点施設基本計画策定 PFI等可能性調査実施

事業周知と意見募集

広報の特集内容と連動する形で、SNSや各施設に設置した意見箱により意見募集を行い、幅広く住民の意見をいただきました。

計 **7** 回の広報みよしで周知



令和2年5月号



令和2年9月号



令和3年3月号



令和3年4月号



令和3年5月号



令和3年6月号



令和4年5月号

※バックナンバーは町HPに掲載しています。



広報座談会の様子

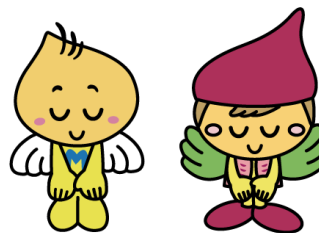


図書館に設置された意見箱

団体のみなさまにも多くのご意見をいただきました。

◆団体ヒアリング

- ・協働のまちづくりネットワーク
- ・図書館協議会
- ・ボランティア連絡会
- ・老人クラブ連合会
- ・公民館運営審議会
- ・藤久保小学校PTA
- ・男女共同参画推進会議
- ・区長会



◆まちづくり懇話会

◆みよしmach iJAM

ありがとうございました。



基本理念

～集い・学び・育つ～

輝く未来創造拠点

※基本構想で定めた基本理念

基本理念を実現するための方針

○施設コンセプトイメージ○



図書館を核とした未来創造拠点

情報収集・情報発信の強化

地域住民との共創

みんなのプラットフォーム

現況と対象施設

藤久保小学校
藤久保児童館
学童保育室（藤久保第1・第2）
子育て支援センター
ファミリーサポートセンター
図書館
藤久保公民館
保健センター
藤久保出張所
ふれあいセンター（サロン機能）
商工会館
社会福祉協議会
民間収益施設



この地域の公共施設をまとめて再整備します

藤久保地域拠点は、こんな施設です！

\\ 6,740㎡ //

藤久保小学校・学童保育室

特色を生かした教育
地域ネットワークの形成
複合公共施設との連携

積極的な地域開放
(特別教室・体育館・グラウンド)

小学校グラウンド

\\ 1,000㎡ //

藤久保小学校体育館

防災拠点機能・地域開放

\\ 4,770㎡ //

複合公共施設

イベント開催などに
活用できる豊かな外部空間

広場

みらい通り

鶴瀬駅→

←国道254号線

出張所	子育て支援センター
図書館	ファミサポ
公民館	商工会
保健センター	社会福祉協議会
ふれあいセンター	民間施設
児童館	

令和8年より順次供用開始

配置について



①小学校と公共施設の連携

近接による相互利用の連携が容易

②小学校普通教室の採光

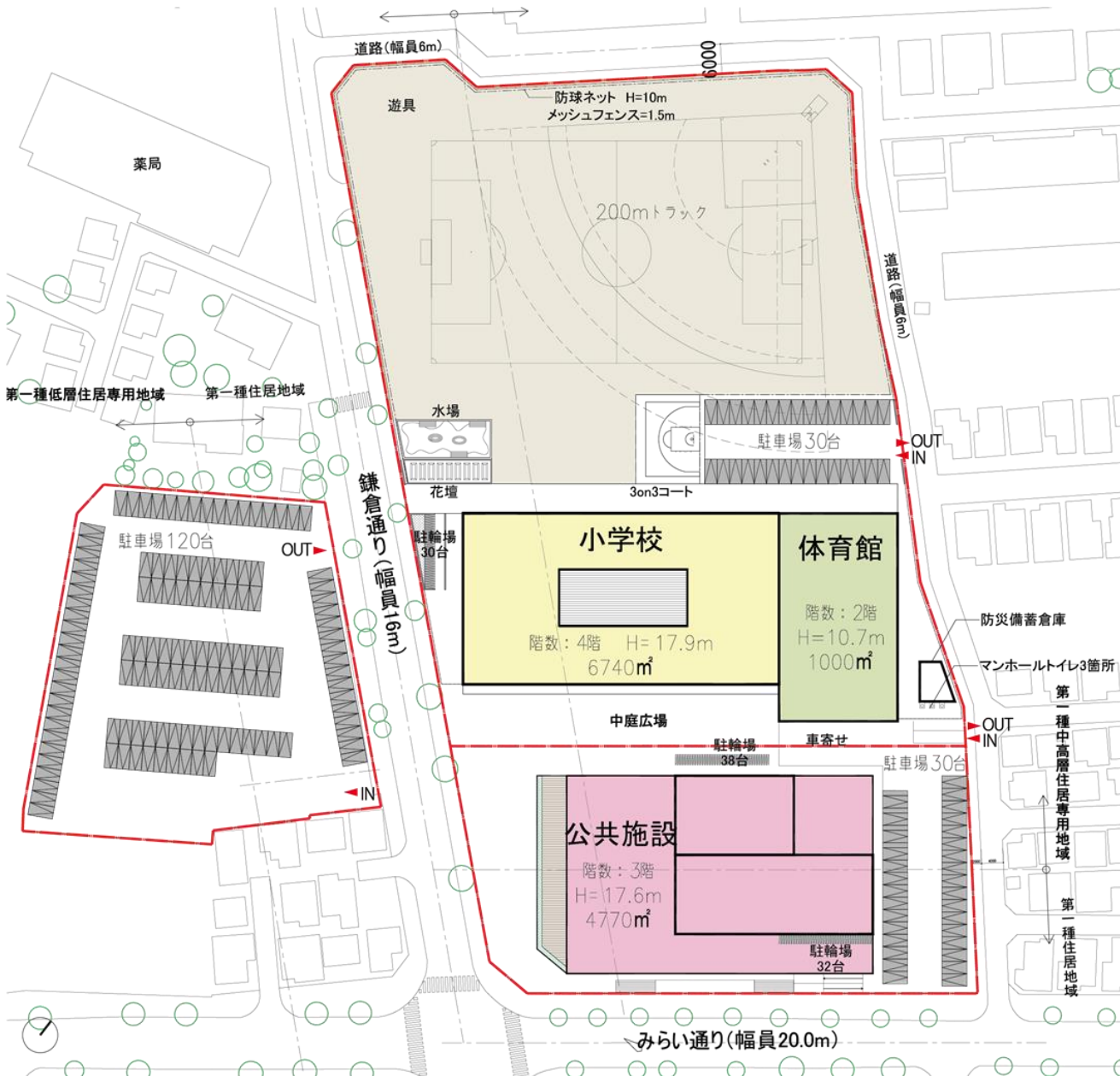
東西に校舎を広くとることで、
南側採光の面で有利

③広い小学校グラウンドの確保

グラウンドを大きく確保できるので地域開放で有効利用も可能

④仮設校舎が不要

仮設校舎には多額の費用がかかり、
児童にも影響を与えるが、この配置計画では仮設校舎を作らずに建設、移転ができる



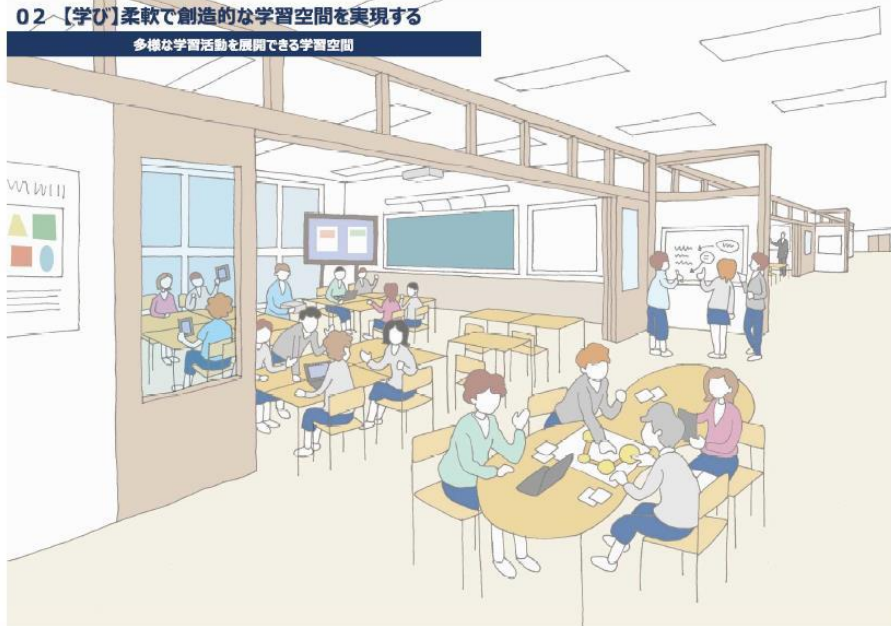
新しい小学校

普通教室はセミオープンタイプ

オープンタイプ、セミオープンタイプ、クローズタイプ(従来型)の各教室タイプを比較検討。柔軟で創造的な学習空間の実現に向け、**セミオープンタイプ**を選定。

02 【学び】柔軟で創造的な学習空間を実現する

多様な学習活動を展開できる学習空間



教室空間と隣接する多目的スペースとの連続性・一体性を確保し多様な学習活動へ柔軟に対応していく姿

03 【学び】柔軟で創造的な学習空間を実現する

多様な学習活動を展開できる学習空間

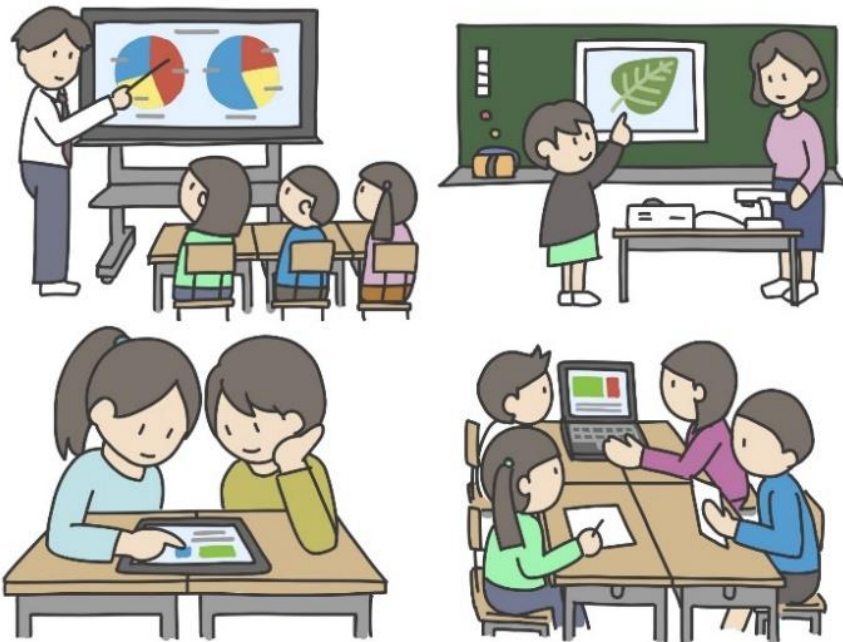


ロッカー等の移動可能な家具を教室外に配置し教室空間を有効に活用していく姿

新しい小学校

ICT技術が利用可能な校舎

GIGAスクールに対応するため、ICT環境の整備、校内通信ネットワークの他、可動電子黒板やプロジェクターなど、新しい学び方に対応する整備します。



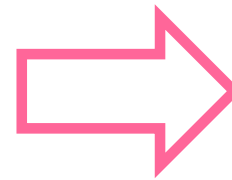
新しい図書館

開架書架面積は約2倍に

これまで面積が狭く、「書架の間隔が狭い」、「棚が高くて取りにくい」、「閲覧席が少ない」と言われた図書館の**開架書架**面積を**約2倍**に計画しています。

	既存施設	
	収容冊数	面積
開架書架	148,940冊	587m ²

約2倍



開架書架
1,100m²

これにより…

新しい図書館

開架書架の面積が増えることにより

企画展示など、本をより身近に感じてもらう**演出スペースの確保**
YA(ヤングアダルト)コーナーの充実により、**中高生の居場所づくり**



ゆったり滞在できる**閲覧席**



**ボランティア活動でも使える
グループ学習室**

新しい図書館

ICタグによる図書館のICT化

図書にICタグをセットすることにより、自動貸出機やBDS(ブックディティジョンシステム:不正持出管理)などを導入。効率化と使いやすさ向上を図ります。



自動貸出機

BDSゲート



新しい公民館・その他共用施設

コミュニティスペースの設置

予約なしで自由に使えるフリースペースとしてコミュニティスペースを設置。簡単な打合せや会合、発表や展示の場など、幅広く活用できるよう整備。



展示や発表



オープン形式の
セミナー・講習会

新しい公民館・その他共用施設

特別教室の学校開放

特別教室を学校時間外に開放し、施設の有効活用と、利用者の活動場所を増やす。

【開放想定の特設教室】

- ・家庭科室 108㎡
- ・図工室 108㎡
- ・音楽室 108㎡

【利用可能な時間の想定】

- ・平日 夕方から夜間
- ・土日、祝日など
- ・夏休みなど長期休業期間



新しい公民館・その他共用施設

市民活動支援センター

ボランティア団体や活動団体の拠点として、**チラシや会報の作成**などができる**事務スペース**を設置。活動についての相談なども受けられ、活動の情報発信や拡大、成長などを助ける役割を担う。



パソコンやプリンターを設置



活動相談や情報発信として活用されている事例も

新しい子育て関連施設

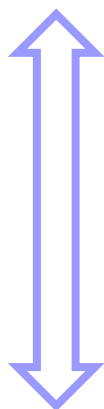
現在別々に整備されている児童館と子育て支援センターを統合し、乳幼児から就学児童までを切れ目なく支援する施設として整備します。

子育て世代支援施設

乳幼児から就学児童までが利用する施設として、静と動、発育による活動の違いなどに対応した部屋を整備。

子育てに関する相談対応を重視し、子育て世代を支援する施設を目指します。

動



静

●就学児童以上

活動ホール・・・軽運動の出来るミニ体育館。ドッジボールや卓球など
集会室・・・就学児童の主な活動室。イベント開催や読書、遊びの部屋

●3歳～未就学児

幼児用遊戯室・・・幼児が楽しみながら身体を動かして活動する部屋

●乳幼児～3歳

乳児室・・・リラックスした雰囲気の中で、子育て相談も行える部屋
赤ちゃん休憩室(赤ちゃんの駅)・・・おむつ替えや授乳などが行える部屋

新しい子育て関連施設

活動ホールと健診事業

活動ホールは、**児童館の軽運動室**として児童が体を動かして活動を行うほか、町の**健診事業**を行う**保健センター機能**も有した部屋として整備します。



活動ホールで健診事業を行うことで
保健センター分を省スペース化
健診資材は専用倉庫で衛生的に保管



民間収益施設・自主事業

施設をより魅力的にする民間活用

複合公共施設内には、施設利用者の利便性に寄与する民間収益施設を誘致します。また、西側敷地には、自主事業として収益施設の提案を受け、施設の魅力を向上させ、町の賃料収入にも期待するところです。



住民ニーズの多かった
コワーキングスペース

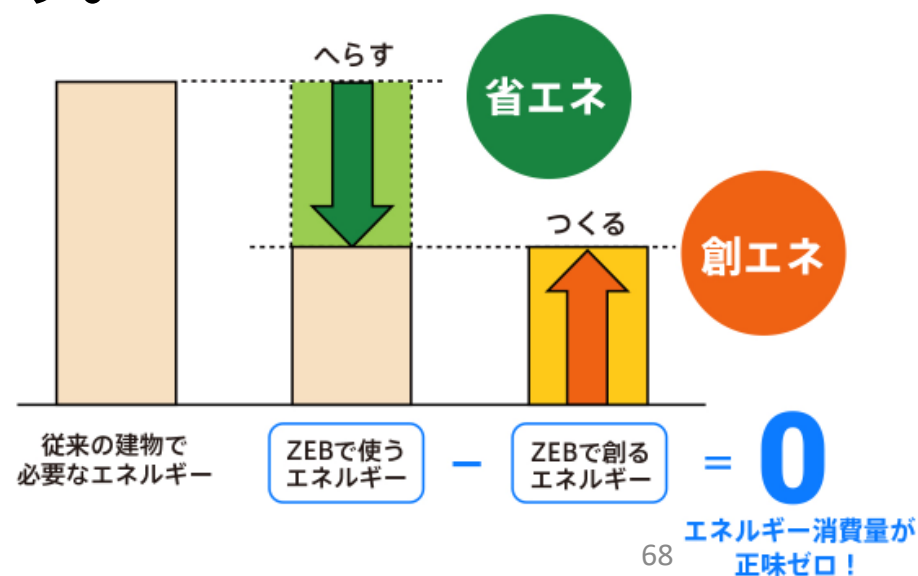


カフェやコンビニなど
事業者提案を受ける

省エネに配慮した施設へ

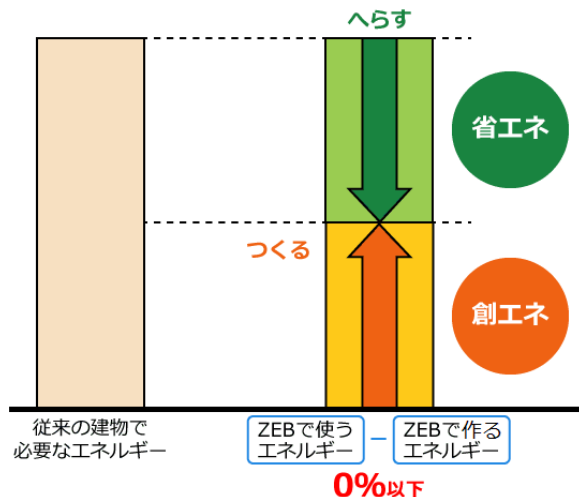
ZEB(ゼブ)という言葉をご存じですか？

- ZEB (Net Zero Energy Building) とは快適な室内環境を実現しながら、建物で消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロにすることを旨とする建物のこと。
- 「**省エネ**」によって使うエネルギーを減らし、「**創エネ**」によって使う分のエネルギーを創ることで、エネルギー消費量を正味(NET)ゼロにすることを旨とします。



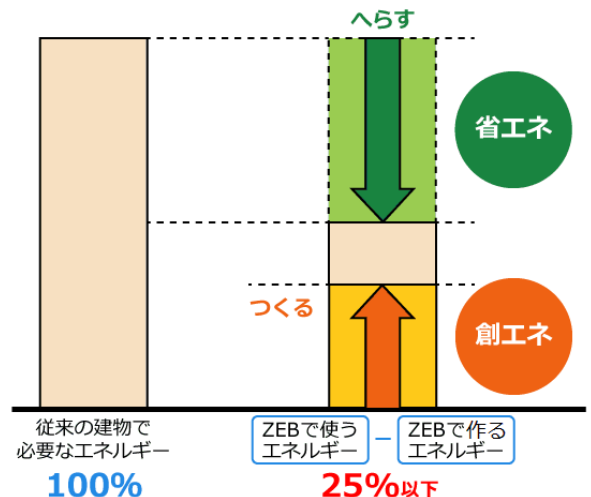
『ZEB』(ゼブ)

省エネ+創エネで**0%以下**まで削減



Nearly ZEB (ニアリーゼブ)

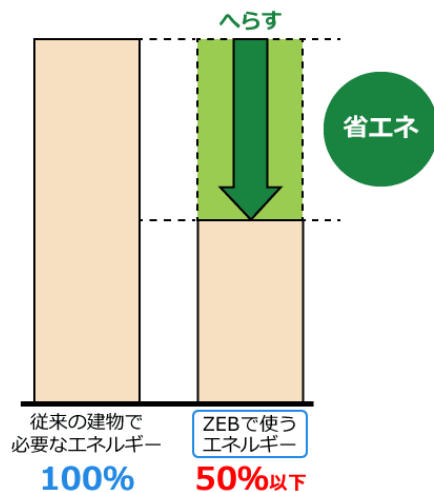
省エネ+創エネで**25%以下**まで削減



ZEBは4段階に分かれています

ZEB Ready (ゼブレディ)

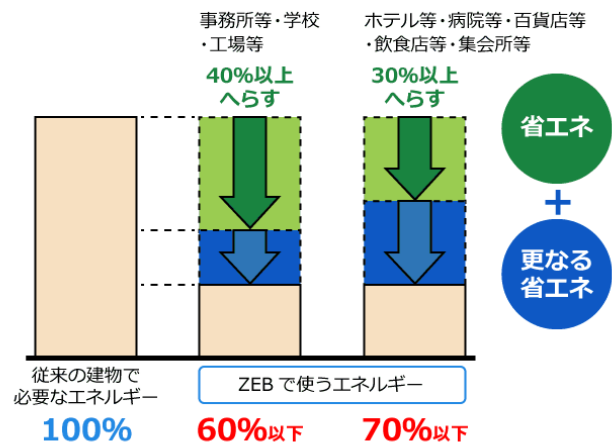
省エネで**50%以下**まで削減



ZEB Oriented (ゼブオリエンテッド)

延べ面積が**10,000㎡**以上の建物

省エネで用途毎に既定する削減量を達成+未評価技術*の導入による更なる省エネ



*WEBPROにおいて現時点で評価されていない技術

省エネに配慮した施設へ

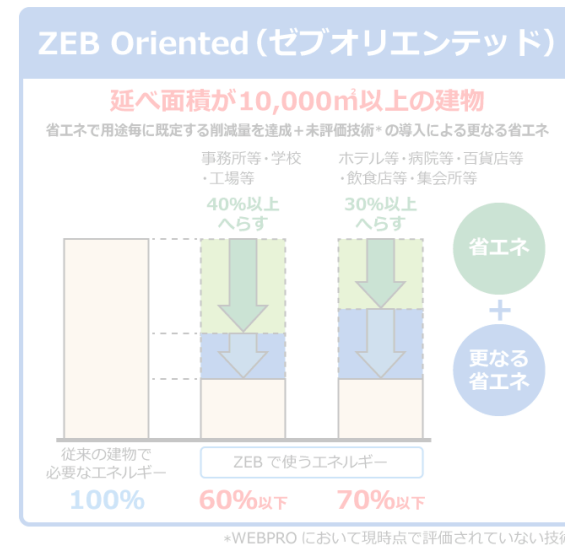
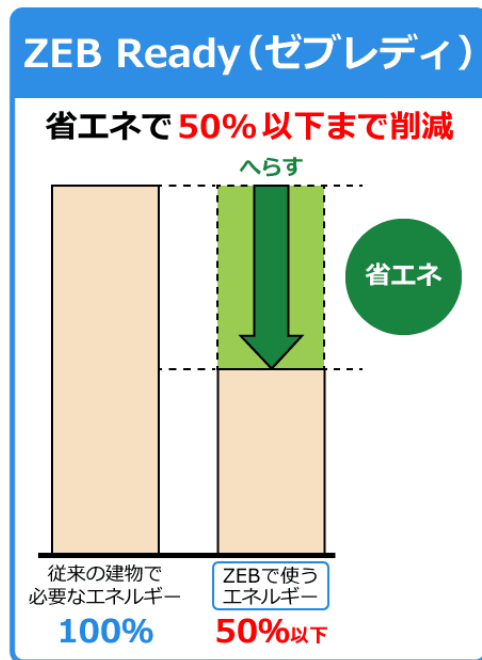
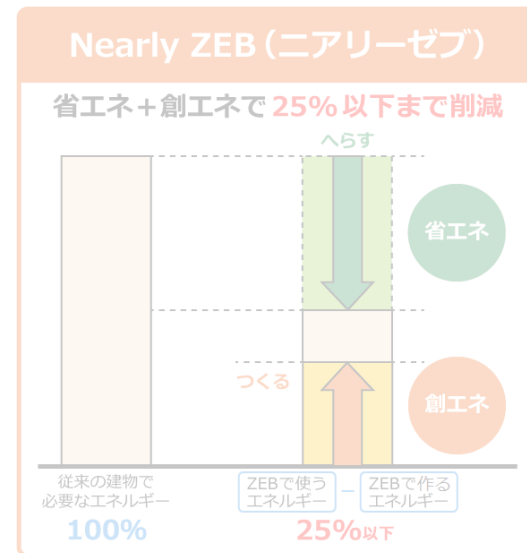
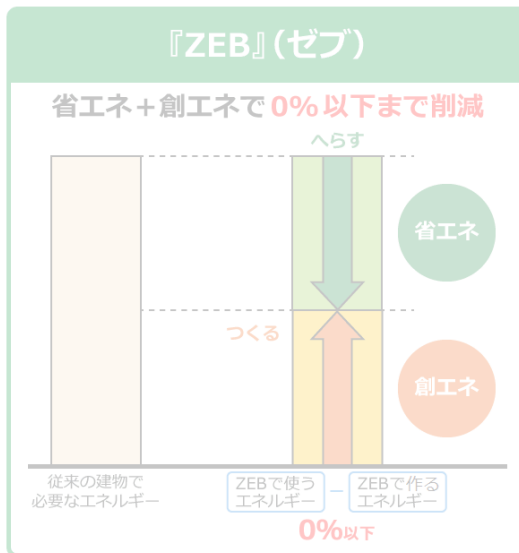
藤久保地域拠点施設では

- 導入コストや導入実績が豊富な点
- 技術革新に合わせて、将来的に創エネを導入し「ZEB」へ発展可能

などの理由から

ZEB Ready

へ対応することとしました。



官民連携の必要性

官民連携（パートナーシップ）の必要性

自治体経営の転換

- ・行政はヒトもオカネも減り続けている一方で、住民のニーズは多様化・複雑化
- ・行政だけで全てを解決することは不可能→民間活力(ノウハウ、ヒト、オカネ)の活用
- ・民間にとっては、新たなビジネスの機会

Partnership:一緒に考え、一緒に物事を進めること

官民連携(パートナーシップ)の種類

業務委託

庁舎清掃業務
設備管理業務

指定管理

総合体育館
文化会館

協定

災害協定
その他協定
女子栄養大学
コカ・コーラ
カスミ
大東ガス など

公共工事(通常)

道路整備工事
修繕工事

提案型事業

健康長寿事業
公共交通事業

PFI等事業

藤久保地域拠点施設整備等事業

余地が少ない

民間ノウハウ発揮の余地

余地が多い

多い(仕様の)

行政が決め込む事項

少ない(性能的・提案)

事業の実施手法は、**従来方式、BTO方式、DBO方式**を比較検討しました。

事業安定性

BTO方式の場合

Point1 事業安定性が増す

事業の財源の一部に民間資金を充てることで、調達先の金融機関によるモニタリングが行われ、事業の安定性が増す。

Point2 柔軟な対応が可能になる

想定外の支出に対し、民間資金の幅を調整することで、柔軟に対応できる。

従来方式、DBO方式の場合

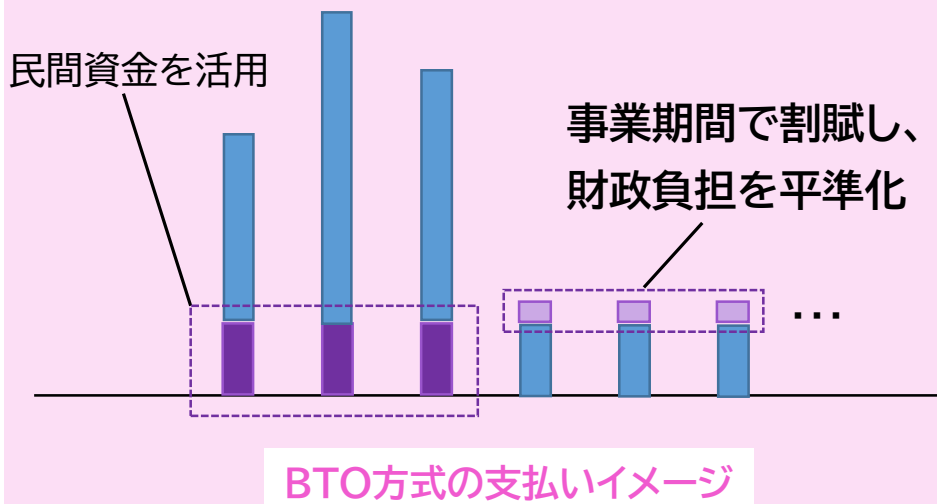
資金調達の全てを町が行う

- ✓ 想定外の支出があった場合、その時点で一般財源等で支出することになり、一時的な財政負担増が発生する恐れがある

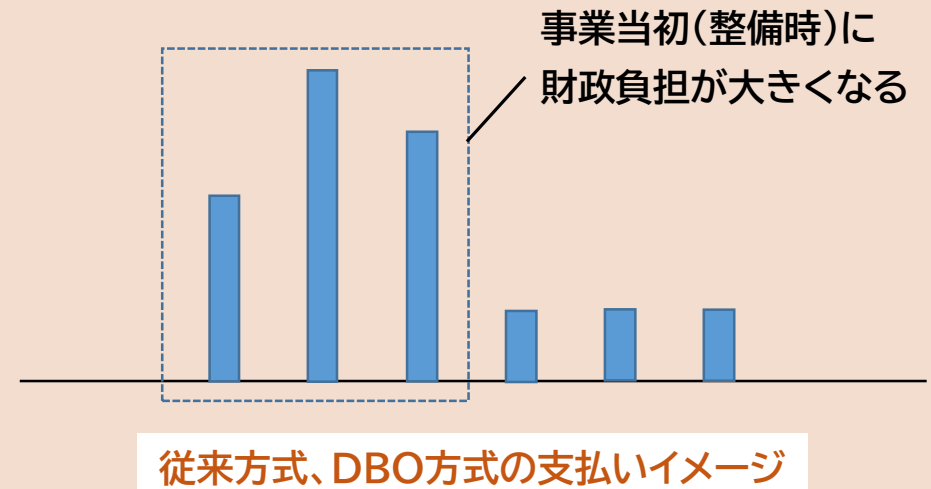
事業の実施手法は、**従来方式**、**BTO方式**、**DBO方式**を比較検討しました。

財政負担

BTO方式の場合



従来方式、DBO方式の場合



事業の実施手法は、**従来方式**、**BTO方式**、**DBO方式**を比較検討しました。

定量的な比較(VFM: Value For Money)

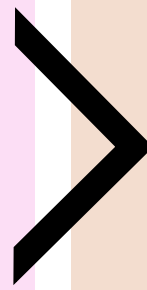
➤ 従来方式と比べ、財政的な圧縮効果を定量的な評価(VFM)として算出し、比較

従来方式を**100%**とした時…

BTO方式のVFM

2.5%

(約**2.2億円**の圧縮効果)



DBO方式のVFM

1.9%

(約**1.6億円**の圧縮効果)

以上の検討により、事業の事業手法を

BTO方式に決定

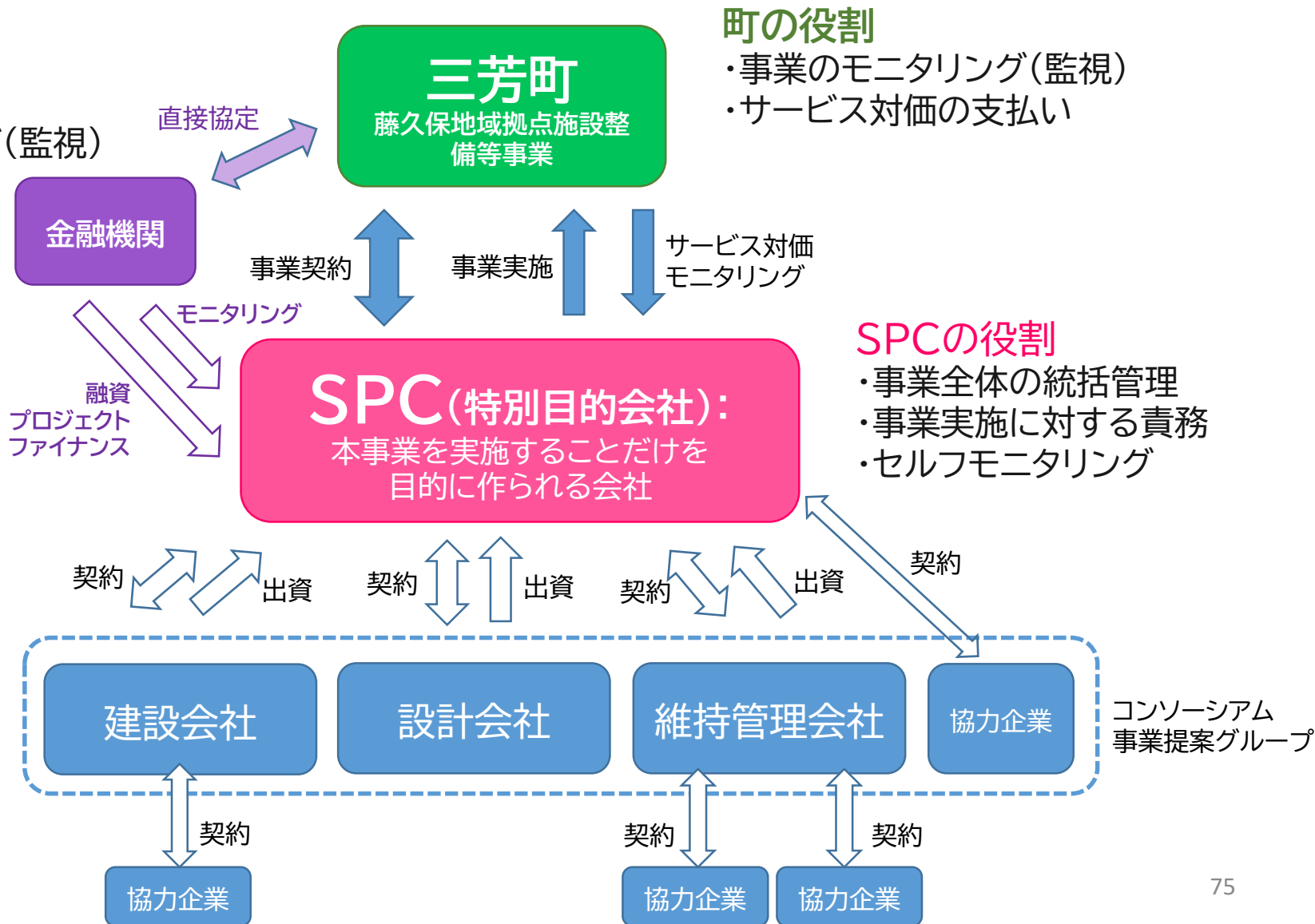


事業手法（BTO方式）

事業手法は、BTO方式に決定しました。

金融機関の役割

- ・金融モニタリング(監視)
- ・町と相互協力

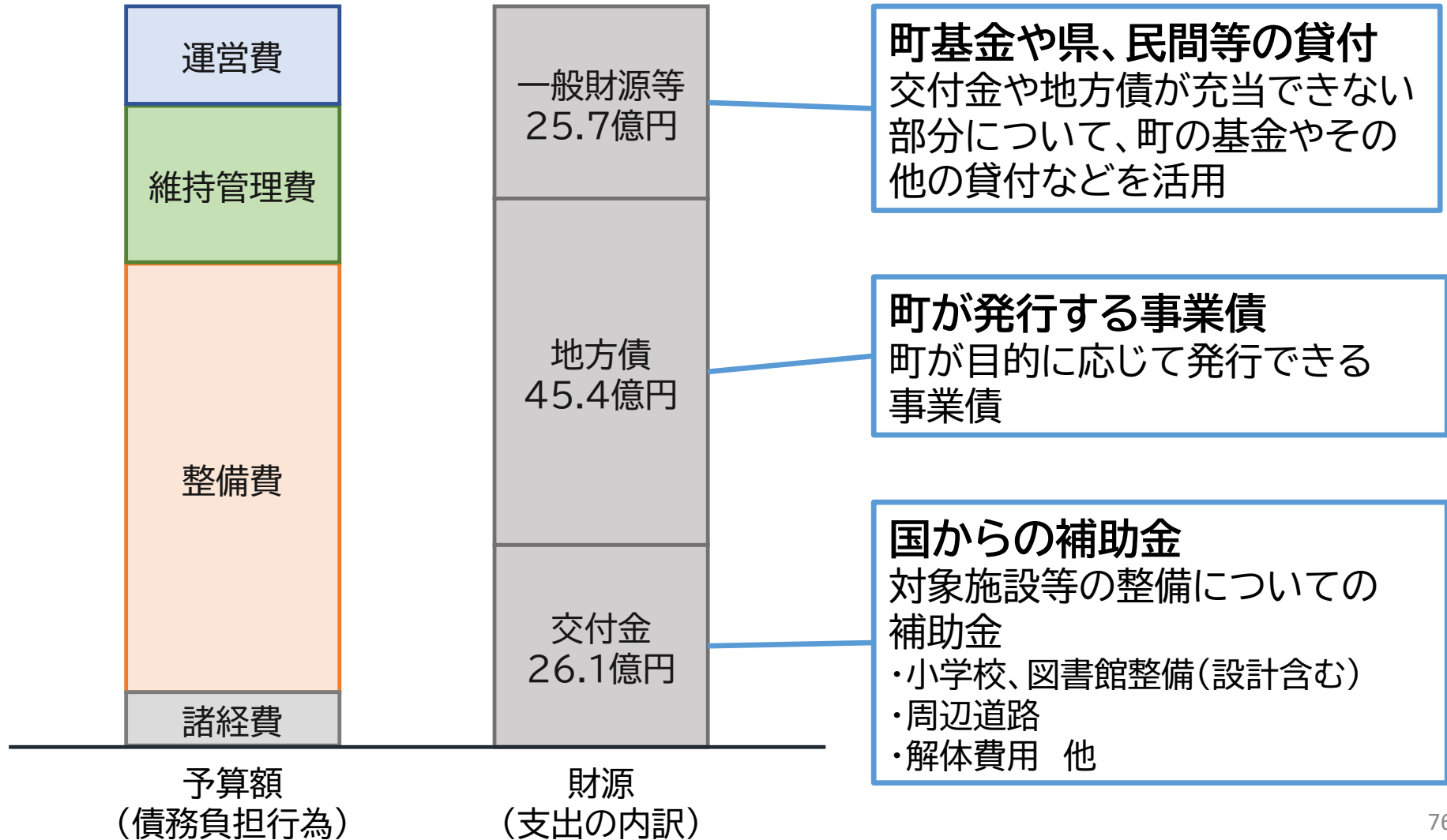


事業予算（債務負担行為）について

※債務負担行為：複数年度に渡る契約や後年度の支払が
確実な事業に対して、分割してお金を支払う行為のこと

本事業の予算について、令和4年6月議会にて債務負担行為を可決いただきました。

債務負担行為 約97.2億円



整備費について

資材や人件費の高騰などの影響を加味し、基本計画時点より整備費を再算定

整備費

社会情勢等により
当初基本計画から増額

約75億円

官民連携で圧縮

約72億円

増加

約80億円

基本計画策定中
時点

2022年4月時点

整備費について

整備費の増要因は…

① 建築資材(木材、コンクリートなど)や人件費の高騰

物価変動率で**4.52%増**

② 新しい基準や方針などへの対応による面積の増加

一例)普通教室サイズ

64m² → 72m²

③ ZEB Readyへの対応

施設の維持管理費や運営費を含めた
事業予算

約97億円

主要なご意見について

本事業は、これまでに住民・関係団体・議会の皆さまへの説明や意見交換を行い、大きな関心と期待をいただいております。

今後事業を推進するにあたり

主に **3** つのご意見を頂戴しました。

- ① 運営方式では、直営部分を多くしてほしい。
- ② 大きな事業予算で財政的に大丈夫？
- ③ 社会情勢を考慮し、事業の延期は考えられないのか？ (アフターコロナ、ウクライナ情勢による物価高騰など)



① 運営方式では、直営部分を多くしてほしい

本事業における業務分担

民間企業が担う部分



総合案内・貸館業務



施設の点検・清掃・修繕



新しい技術の提案・提供



設計・建設・工事監理

町直営による運営全般

町職員が担う部分



支援・相談対応



運営業務



事業企画



図書館サービス・選書等

官民連携に期待する効果

民間提案・ノウハウによる
事業・サービスの向上

長期的な連携による
事業を通じた改良効果

従来方式に比べ
コスト縮減効果



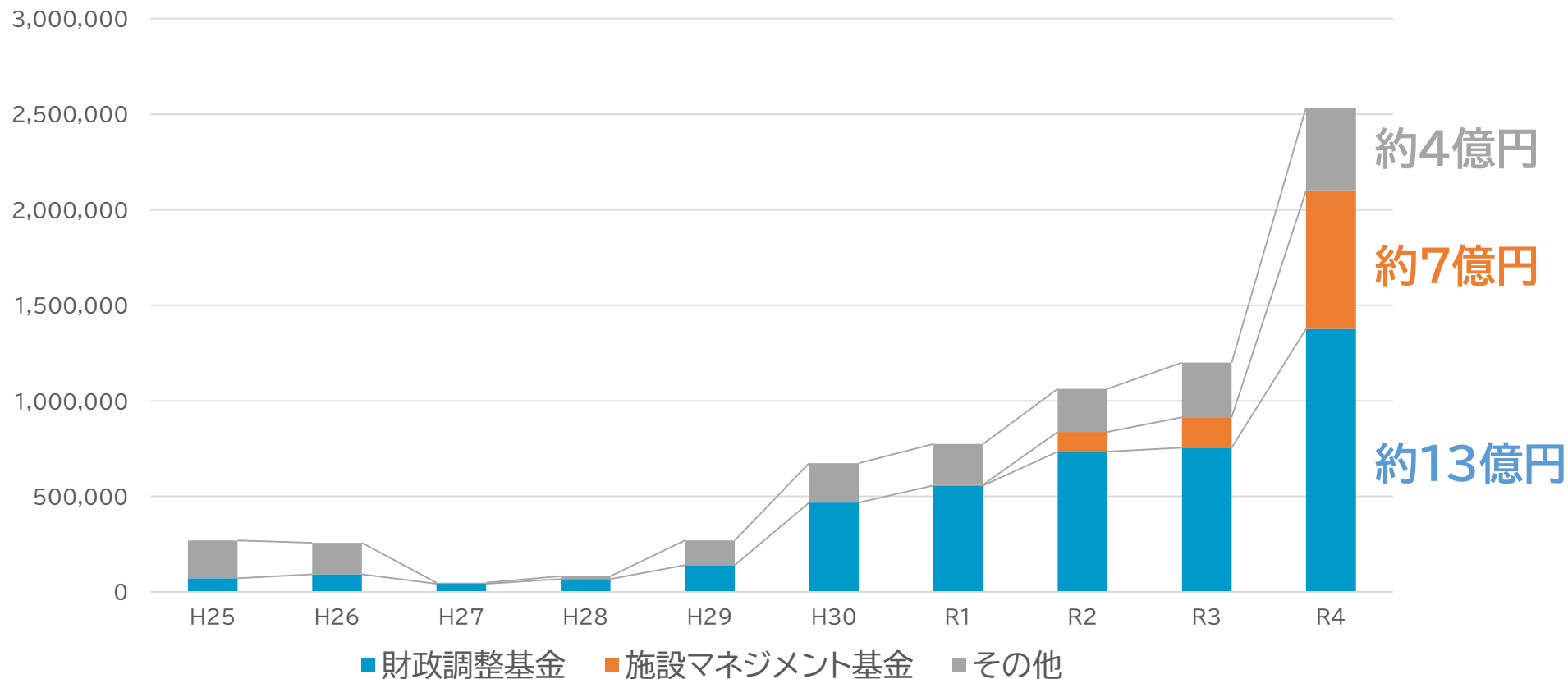
② 大きな事業予算で財政的に大丈夫？

持続可能な財政運営

大型の整備事業である本事業については、財政への影響も考慮しています

基金の積み立て 将来の必要な負担に備え、基金を積み立てています

(単位:千円)



一般会計基金残高の推移

持続可能な財政運営

大型の整備事業である本事業については、財政への影響も考慮しています

補助金の活用

補助金を活用して、
財政負担の軽減を図ります

対象施設整備に対して

約26億円の補助金

債務負担行為による支出

財政負担を考慮して、
総事業費を**20年**間に渡って
分割して支払います

支出の平準化

毎年度1.3億円の負担軽減に(20年間)

※債務負担行為

複数年度に渡る契約や後年度の支払が確実な事業に対して、分割してお金を支払う行為

行政改革による財政健全化対策

✓ 脱財政硬直化宣言

効果額 約4億6,700万円

平成25年度 : 町有財産の処分/人件費の見直し/老朽施設の廃止等

平成26年度 : 受益者負担の原則の徹底/町有財産の処分/人件費の見直し/職員の定員管理等

✓ 第5次行政改革

効果額 約10億3,000万円

平成27年度 : 広告収入/ふるさと納税/使用料確保/人件費等の適正な執行等

平成28年度 : 職員の定員適正化/報酬、報償等の見直し/繰出金の縮減等

平成29年度 : 職員の定員適正化/健全財政の推進等

✓ 第6次行政改革

効果額 約7億5,400万円

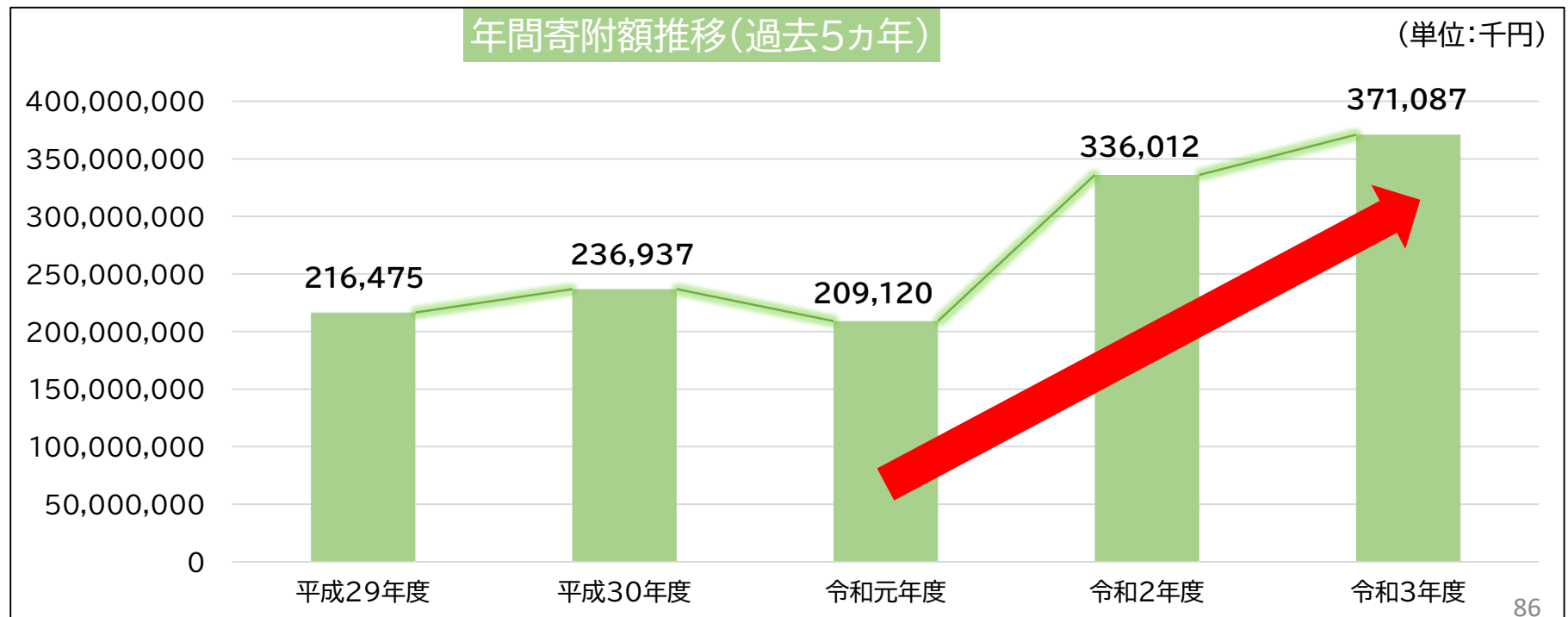
平成30年度 : 職員の定員適正化/健全財政の推進/ふるさと納税等

令和元年度 : 公共施設運営の民間活用/職員の定員適正化等

令和2年度 : ごみの軽減及び粗大ごみの有料化/企業誘致・留置/時間外労働の適正化等

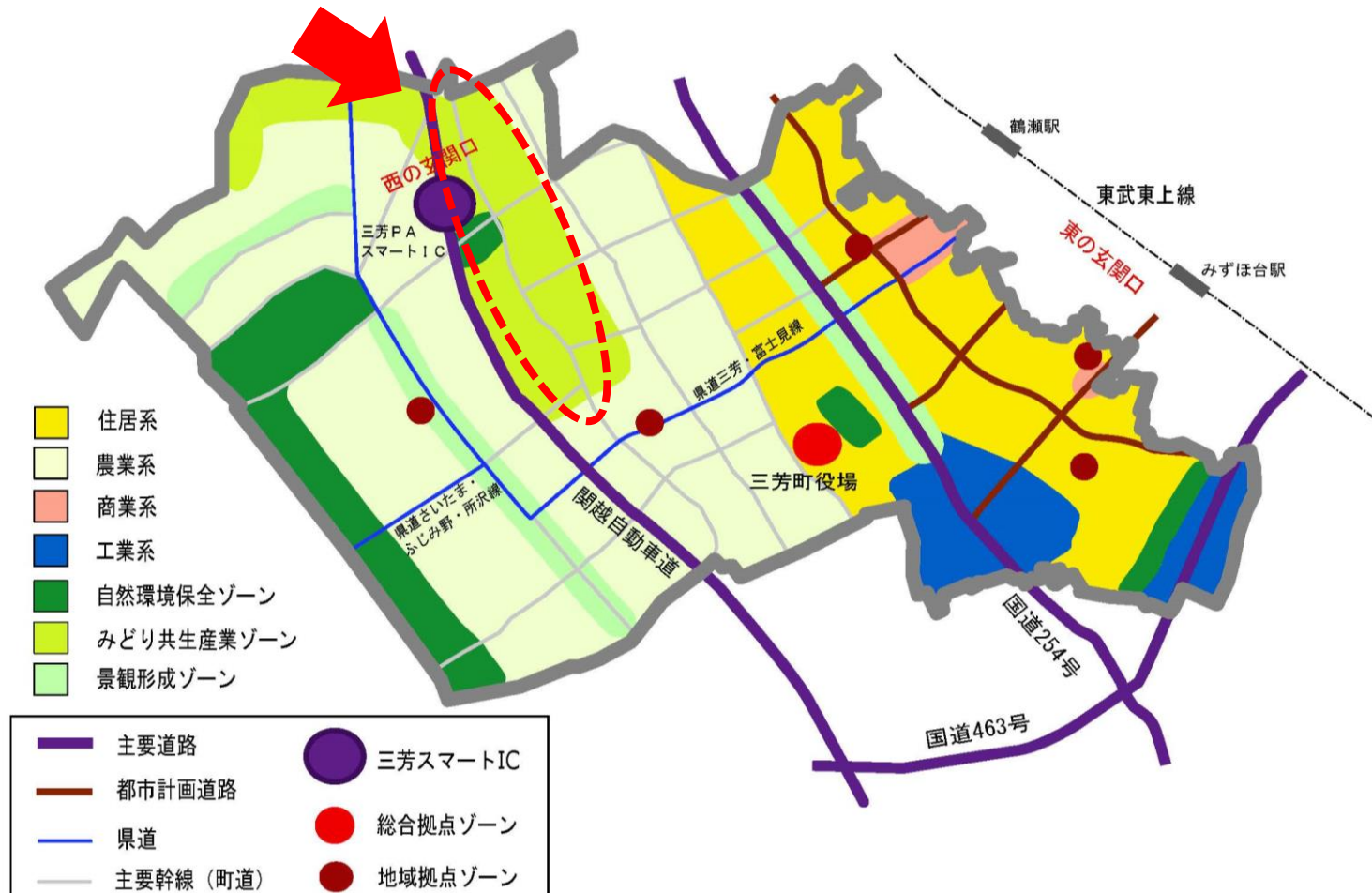
寄附額:約3.7億円!

埼玉県内で第4位!



行政改革(企業誘致)

スマートICに近い町道幹線3号線沿線を「みどり共生産業ゾーン」として、企業立地を促進しています！



行政改革(企業誘致)

平成29年度以降、**20**社の誘致・拡張に成功！

➤ 年間約**2億3,000万**円の税収増



補助金の積極的活用

町では、国や県からの補助金を積極的に活用し、町の財政負担軽減に努めています！



(例)太陽の家 新築工事

総額 ※	約4.3億円
国県補助金額	約2.3億円
入間東部福祉会負担額	約400万円
町負担額	約1.9億円

※総額には借入金の利子を含む

約53%を補助金で
まかないました！



補助金の積極的活用

町では、国や県からの補助金を積極的に活用し、町の財政負担軽減に努めています！



(例)トラスト保全第14号地の用地取得

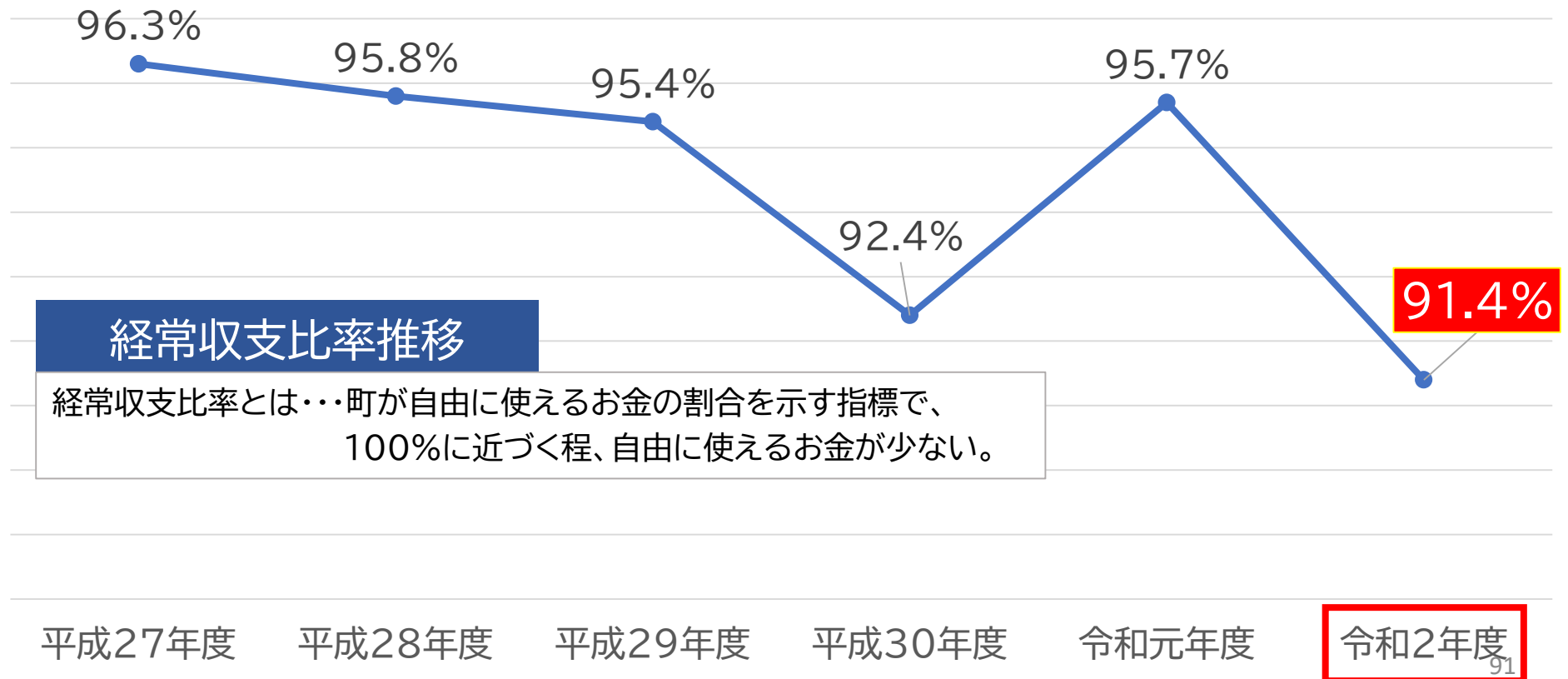
総取得価格	約4.9億円
県取得分	約3.2億円
町取得分	約1.7億円

約65%を県取得分として
公有地化しました！



経常収支比率

目標94.5%(~令和2年度)を掲げ、
財政の健全化を進めてまいりました！



(アフターコロナ、ウクライナ情勢による物価高騰など)



③ 社会情勢を考慮し、事業の延期は考えられないの？

越谷市の事例検証

- 令和4年5月18日：「越谷サンシティ（複合施設）の再整備事業を1年延期」の方針を発表
- 令和4年6月15日：越谷市長と意見交換を実施しました



谷イ 整備事業を1年延期
越サ シティ ウクライナ情勢など影響

越谷市は18日、南越谷駅と新越谷駅周辺のにぎわい創出を目的とした「越谷サンシティ」（同市南越谷）の整備事業について、1年間延期すると発表した。新型コロナウイルス感染症の影響が1年延期となったサンシティ整備事業は、

越谷市は18日、南越谷駅と新越谷駅周辺のにぎわい創出を目的とした「越谷サンシティ」（同市南越谷）の整備事業について、1年間延期すると発表した。新型コロナウイルス感染症の影響が1年延期となったサンシティ整備事業は、

ルスの影響やウクライナ情勢による建設資材の高騰が原因とされる。これに伴い、現有施設の解体は2025年度から、新施設オープンは28年度からとなる見込み。

サンシティは市民ホールや会議室などの文化施設、図書館や出張所の公共施設、また商業施設からなる複合施設。地下1階から地上7階にまで及び、延べ床面積は約50・7万平方メートル。地域文化拠点として市が建設し、1979年に供用を始めた。市が公共施設部分を、第3セクター「越谷コミュニティプラザ」がそれ以外の商業部分を運営、管理していた。20年に同プラザが撤退し、市が同社所有の不動産を約7億円で取得。現在は約2万平方メートルの土地と施設の全を市が所有、管理する。

08年にJR武蔵野線の隣駅に越谷レイクタウン駅が開業して客足が遠のいたことや、オープンから約40年たち施設の老朽化が進んだことで、市は商業施設棟を含む新施設の建設を検討。昨年4月に整備基本計画を策定し、28年度のリニューアルオープンを目指していた。事業の延期に伴い、現有施設の利用も1年延びて24年度までとなる。

今後のスケジュールとして、来年度に事業費公募、25年度から4年かけて既存施設の解体と新施設建設に取りかかり、28年度からの供用開始を目指す。

（新井秀明）

越谷市サンシティ再整備事業とは？

配置図

現況

- 施設規模：敷地面積 約2万平米
延床面積 約5万7千平米
- オープン：1979年6月
- 施設内容：○公共施設
(市民ホール、図書室、出張所)
○商業施設
(物販、飲食、サービス等)

※公共施設と商業施設の割合は1：1



にぎわいの低下（施設の老朽化／商圈の変化／商業テナントの減少）

越谷サンシティの再整備（整備基本計画 令和3年4月策定）

- 市民ホール等の公共施設と民間収益施設（民間事業者が独立採算で整備・運営）を一体的に再整備
- スケジュール：2024年度～ 現施設解体・新施設整備
2028年度当初 リニューアルオープン
- 想定事業費：約128億円 ※現状と同程度の床面積（公共施設部分：約13,600㎡）とした場合

越谷市 延期検討の背景

- 実施方針(案)・要求水準書(案)の作成途中にあった
(最低限の機能や建築コスト・民間施設賃料設定等が未決定であった)
- 新しい施設においても民間収益施設が全体の半分近くを占める想定
(市民からはホテル、プロスポーツチーム関連施設、商業施設等の要望あり)
- デベロッパーからは、延期によって施設提案の検討時間を確保できるとの前向きな声もあった

越谷市 延期検討の背景

越谷市 参考資料
(物価上昇見通し)



越谷市の判断理由

コロナ感染やウクライナ情勢の影響もある中、
建設資材の急激な高騰など、社会経済情勢が悪化

現在、越谷市が進めている主な施設整備

- (仮称)緑の森公園保育所整備事業 (建設工事費：約12億円)
- 小中一貫校整備運営事業 PFI-BTO (維持管理・運営(15年)含む)：約157億円
- 越谷サンシティ再整備事業 (建設・解体工事費)：128億円以上を想定



結果・・・

個々に事業の緊急性や規模(費用)・進捗・市民への影響を検討

- (仮称)緑の森公園保育所整備事業(入札段階)
 - 小中一貫校整備運営事業(事業者選定段階)
 - 越谷サンシティ再整備事業 (実施方針等を作成途中)
- ⇒ 事業継続を決定
- ⇒ 1年延期を決定

越谷市長コメント



(市長コメント)

- 自治体の規模や事業の内容、背景などによって判断基準というものは異なるのではないかと。
- 個々に事業の緊急性や規模、進捗、住民への影響などを踏まえた検討が必要なのではないかと。
- 越谷サンシティ整備事業の1年延期が良かったか否かは、振り返ってみないとわからない。
- しかし、これだけ先行きが不安定、不確定な中、「市民の利益」ということを最優先に考え、本事業に限っては、そのまま進めることはリスクの方が大きいと判断した。



藤久保地域拠点施設の場合

越谷市の事例を踏まえ・・・

- 小学校等の**公共施設がメイン**の施設（民間施設部分はわずか）
 - 施設の老朽化、一部耐震化が必要な施設があり、事業推進が急がれる
 - 民間施設の提案事業者、町にとってもリスクは少ない
- 事業遅延による長期的な事業平準化へのシワ寄せ
- 債務負担行為(事業予算)では物価高騰率を見込み済
- 基金積立・交付金活用・行政改革による収増の取組により、不測の事態にも備えている
- 住民の皆さんの施設完成への期待度が高い
- 三芳町官民連携アドバイザーによるコメント
 - 1年延期によって物価が安定する保証はなく、デメリットの方が多いのではないかと

藤久保地域拠点施設の場合

延期によるデメリット

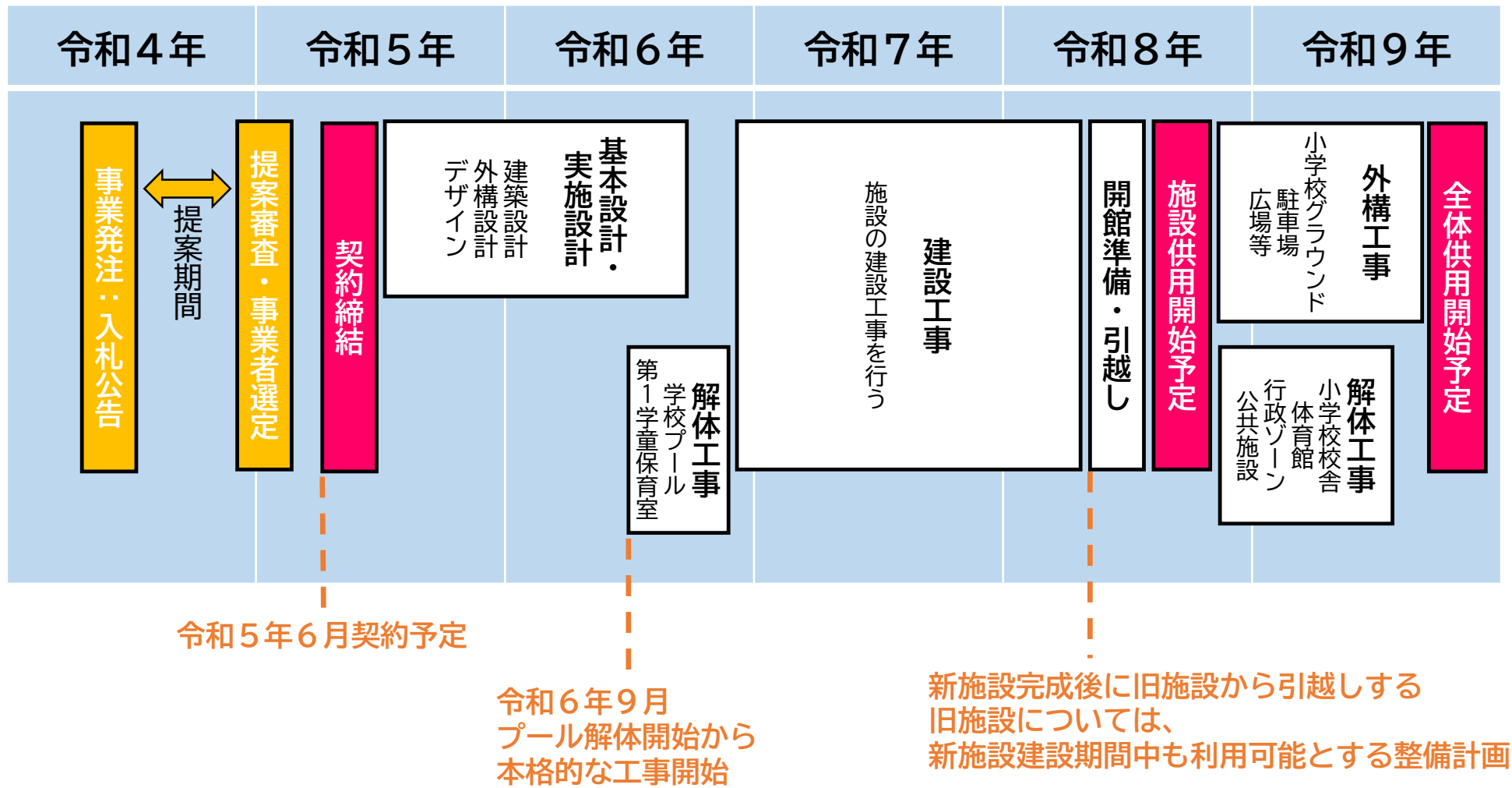
- 補助金の減額リスク
- 事業への関心が高い参加事業者のグループ構築が困難に
- 明確な将来予測はできず、必ず物価変動が落ち着くかは不明確


➤ 町ではこれらのことを総合的に判断し、

- コンサルとの協議内容や参加事業者へのヒアリングを参考にし
- 民間施設部分が一部のため、リスクが少ない点や
- 事業平準化と持続可能な長期的財政運営のために、

予定通り事業を進めていくとの結論に達しました。

今後のスケジュール





教育のデジタル化

小・中学校のデジタル化を推進

GIGAスクール構想とは

1人1台端末は令和の学びの「スタンダード」

現状

学校のICT環境整備状況

➤ **脆弱**

地域間の整備状況格差

➤ **大(危機的状況)**

学校の授業における
デジタル機器の使用時間

➤ **OECD加盟国で最下位**

学校外でのICT活用
【学習面】

➤ **OECD平均以下**

【学習外】

➤ **OECD平均以上**

出典：文部科学省「GIGAスクール構想の実現へ」

小・中学校のデジタル化を推進

GIGAスクール構想とは

1人1台端末は令和の学びの「スタンダード」

現状

学校のICT環境整備状況

➤ **脆弱**

地域間の整備状況格差

➤ **大(危機的状況)**

このままでは
まずい！

学校外でのICT活用

【学習内】

➤ **OECD平均以下**

【学習外】

➤ **OECD平均以上**

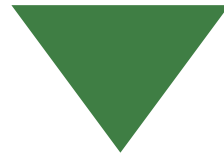
出典：文部科学省「GIGAスクール構想の実現へ」

小・中学校のデジタル化を推進

GIGAスクール構想とは

対策① | 校内通信ネットワークの整備

対策② | 児童生徒1人1台端末の整備



“1人1台端末は令和の学びの「スタンダード」”を達成

➤ **GIGAスクール構想の実現**

出典：文部科学省「GIGAスクール構想の実現へ」

小・中学校のデジタル化を推進

三芳町のGIGAスクール構想

令和2年度

- GIGAスクール構想の一環で、タブレット端末を整備
(町内の全小中学生に1人1台を整備)

令和3年度

- タブレット端末を活用した授業が本格的に開始
- 電子黒板の導入を検討

令和4年度

- 電子黒板導入(予定)



小・中学校のデジタル化を推進

三芳町のGIGAスクール構想

タブレットの整備、活用(令和2年度)

- GIGAスクール構想に沿ってタブレット端末を導入
↓ 唐沢小学校の授業で実際に活用されている様子



小・中学校のデジタル化を推進



三芳町のGIGAスクール構想

電子黒板の導入(令和4年度予定)

- ✓ 導入済みのタブレットを活用して双方向の映像配信が可能に！
- ✓ 教育外(オンラインミーティング等)でも活用できる！



- 小学校4年生以上、中学校全学年
- 特別支援学級 小学校3学級、中学校2学級 に導入予定

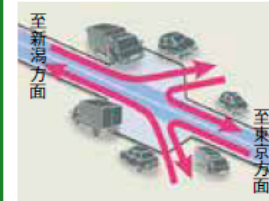


三芳スマートIC フル化

三芳スマートIC

工事進捗状況

フルインター化（整備後）



利用可能方面
新潟・東京方面とも出入可能

利用車種
全車種（車長 12m 以下）まで



工事期間中もスマートICは利用可能です¹⁰

工事進捗状況

①町道付替道路工事(町道上富69号線)
令和4年7月1日 供用開始(予定)



工事進捗状況

②立体交差(上り線側) 工事中



工事進捗状況

③歩道橋設置予定箇所 工事中



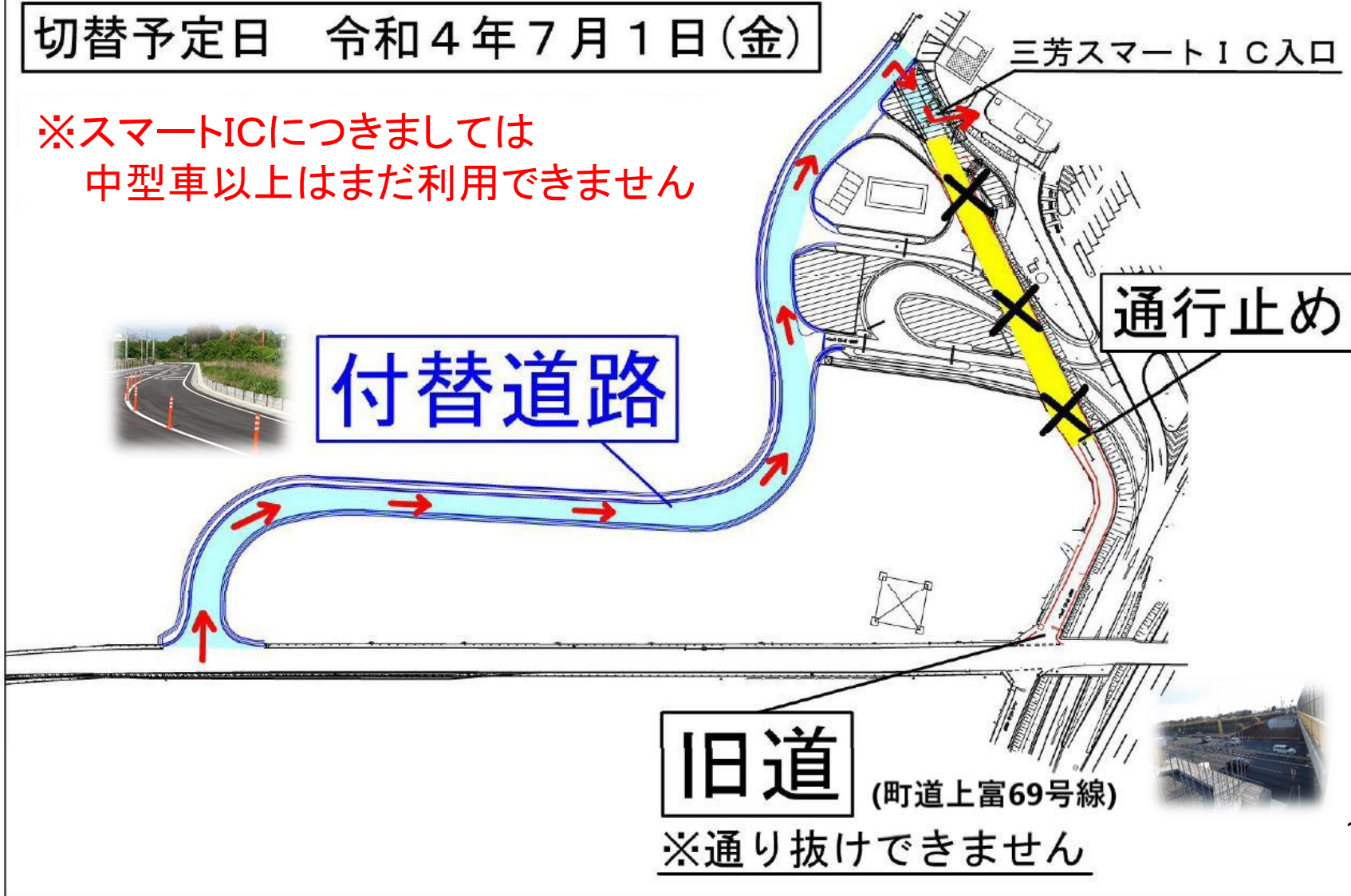
三芳スマートICへの入り口が変わります

切替予定日 令和4年7月1日(金)

※スマートICにつきましては
中型車以上はまだ利用できません



付替道路



旧道

(町道上富69号線)

※通り抜けできません

公共交通



町では公共交通に関する補助をしています！

公共交通利用 補助制度

70歳以上の方、妊婦の方

(福祉タクシー・福祉バス事業等受給者は対象外)
(妊婦の方は、分娩予定日の90日後まで有効)

6,000円(～R3)



10,000円

- ✓ タクシー領収書1枚につき500円
- ✓ ライフバス回数券購入費の半額



高齢者運転免許証 自主返納支援制度

70歳以上の方

(令和2年4月1日以降に、満70歳以上で自主返納した方)
(誕生日の1ヶ月前で自主返納した方も対象となります)

対象者

上限額

10,000円

条件

- ✓ タクシー領収書
- ✓ ライフバス回数券購入費
- ✓ 交通系ICカードへの入金、購入
- ✓ 運転経歴証明書発行手数料



ライフバス路線図が変更されました

令和3年11月24日より、**8番線 鶴瀬駅西口～(チェルシーガーデン経由)みずほ台駅西口折り返し線の運行**が開始されました。

※ 7番線 鶴瀬駅西口～(北永井経由)ふじみ野駅西口折り返し線の運行は休止しています。

ライフバス 運行路線図

運賃 **¥220**
(小人 ¥110)

乗車時前払い

※小人料金は小学生以下の方にのみ適用させていただきます。



ライフバス路線図が変更されました

令和3年11月24日より、8番線 鶴瀬駅西口～(チェルシーガーデン経由)みずほ台駅西口折り返し線の運行が開始されました。



※ 7番線 鶴瀬駅西口～(北永井経由)ふじみ野駅西口折り返し線の運行は休止しています。

ライフバス路線の再編に向けた検討のため、

➤ **6番線・8番線の乗降客数調査の実施**

➤ **再編エリアのアンケート調査の実施**

を予定しています。



世界農業遺産

『武蔵野の落ち葉堆肥農法』

令和2年 7月22日 世界農業遺産への承認申請

令和2年 9月18日 一次審査(書類審査)通過

令和2年10月26日 現地調査

令和3年 1月27日 二次調査

令和3年 2月19日 世界農業遺産への承認を得る

令和3年 5月・8月 世界農業遺産等専門家会議 精査

令和3年10月7日 国を通してFAOへ申請書を提出



The Musashino's
Fallen Leaves Manure
Agricultural system
that is still alive
in the suburb of Tokyo
GIAHS Application



October 2021

『武蔵野の落ち葉堆肥農法』

提出した申請書

The Musashino's Fallen Leaves Manure Agricultural system that is still alive in the suburb of Tokyo GIAHS Application



October 2021

Proposal for Designation as Globally Important Agricultural Heritage System

Summary Information

Name of the proposed GIAHS site

The Musashino's Fallen Leaves Manure Agricultural system that is still alive in the suburb of Tokyo

Requesting Agency/Organization

- Group name

Promotion Council of Musashino's Fallen Leaves Manure Agricultural system for Globally Important Agricultural Heritage Systems

- Organizational structure

Kawagoe City, Tokorozawa City, Fujimino City, Miyoshi Town, Irumano Agricultural Cooperative, Kawagoe Agriculture and Forestry Promotion Center, Saitama Prefecture, Professor Emeritus of Dokkyo University Tadashi Inui, Chairman of Japan Soil Association Satoshi Matsumoto, Professor of Environmental Studies, University of Tsukuba Tamura Kenji

Responsible Ministry and contact information

Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries of Japan

Tel +813-6744-0250

Miyoshi Town (Promotion Council of The Musashino's Fallen Leaves Manure Agricultural system for Globally Important Agricultural Heritage Systems Secretariat)

Tel +8149-258-0019

Location of the site

- The proposed site name:

Musashino area, Saitama prefecture (Kawagoe City, Tokorozawa City, Fujimino City, Miyoshi Town)

- Explanation about the location of the proposed site

Agricultural area near Tokyo adjacent to Tokyo

- Geographic coordinates (35° 49'53 north latitude ° 139° 30'8 east longitude (Agricultural Center))



Accessibility of the site to capital city

- 60 minutes by train from Tokyo Station to Kawagoe Station

○今後のスケジュール○

- ◆FAOによる書類審査・現地調査
- ◆FAOによる世界農業遺産認定の公表

※FAO・・・国際連合食糧農業機関

武蔵野の落ち葉堆肥農法世界農業遺産推進協議会(川越市、所沢市、ふじみ野市、三芳町、JAいるま野、川越農林振興センターにより構成される協議会)は、FAOによる世界農業遺産認定を目指すとともに、本地域の農法の発展・発信に努めていきます。





ガーデニングリズム

ガーデンツアーリズム

三芳町の自然や歴史を活かした取り組みとして、
ガーデンツアーリズム登録制度に挑戦しています！



ガーデンツアーリズムとは？

- あるテーマに基づいて複数の庭園が連携し
- その地域を周遊・探訪することで
- 魅力的な体験や交流を創り出す

みよし野ガーデン里山探訪

農業遺産「落ち葉堆肥農法」が息づく 里山のマイクロツーリズム

- ▶ 都市近郊に残る貴重な里山を舞台に、リラクゼーションや体験をつなぐツーリズムを目指します！

みよし野ガーデン里山探訪の特徴・・・

- 農業遺産を基軸とした三芳町ならではのツーリズムを提唱
- 壮大な雑木の庭である平地林を自由に散策（オープンフォレスト）
- 農業遺産を感じる体験メニュー（オープンファーム）

三芳町のオープンガーデン(一例)



多間院



令和の森公園



こぶしの里



多福寺



旧島田家住宅



三富今昔村

体験型メニュー

オープンフォレスト

落ち葉掃き体験



令和の森公園散歩道



オープンファーム

いも掘り体験



野菜収穫体験



農業遺産を巡る散歩道



果物収穫体験

自転車での移動にもぴったりの広さ！



こ れ ま で の 経 緯

令和3年10月 みよし野ガーデンツーリズム協議会設立

令和3年12月 計画を関東地方整備局を通して国土交通省へ提出

令和4年 1月 庭園間交流連携促進計画審査会にて審査

⇒審査の結果、今回は未登録

審査員の皆さまからは、多くの前向きな
ご意見とアドバイスをいただきました



さらなる計画の磨き上げを進めます！

庭園間交流連携促進計画（探訪部門）

みよし野ガーデン里山探訪



2021年（令和3年）10月
みよし野ガーデンツーリズム協議会

審査員の皆さまからも高評価をいただきました！

テーマが農地や里山というは、新しい展開！

今後、試金石となるような提案！



さらに計画をブラッシュアップしてほしい！

三芳の皆さん、頑張ってください！

令和の森公園



せせらぎ水辺広場 開園！

運転時期

9月25日(日)までの土日祝日
運転時間は10時～16時

※7月18日(月)～8月31日(水)は平日も運転



築山も工事中！



噴水の高さは中央が約2m、他は約50cmまで上がります！
日除け付ベンチも設置していますので、暑い季節に水遊びをしに、
ぜひお越しください！

せせらぎ水辺広場 開園！



週末や天気の良い日は、多くの家族連れで賑わってます！



バーベキュー場 予約受付中！

コロナにより休止していたバーベキュー場も利用可能です！



※カマド有り



※カマド無し(BBQコンロを持参してください)



利用時期：9月30日まで34

※要申込(役場2階都市計画課にて受付)

ドッグラン整備

役場敷地内にドッグランの整備を進めています！

※令和4年9月下旬オープン予定

広さ：約790m²

設備：水道、ベンチ等

※大型・中型犬用と小型犬用の2エリアを整備予定。

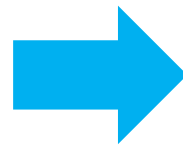


※写真はイメージです。
(ふじみ野・三芳町愛犬家協会より引用)

テニスコート整備

公園内のテニスコートを人工芝に整備します！

【現在】



雨に強い！

※写真はイメージです。
(ふじみ野市運動公園より引用)

照明設備も併せて設置。ナイトテニスも楽しめる！

マイナポイント



キャンペーン
1

カードの取得及び2万円までのチャージ又はお買い物
(最大5,000円分)

キャンペーン
2

健康保険証利用申込み(7,500円分)

キャンペーン
3

公金受取口座登録(7,500円分)



**最大20,000円分を
お好きなキャッシュレス決済サービスの
ポイントとして付与!**

※ キャンペーン2、3のポイント申込開始は6月30日です。

政策推進室の窓口でも
マイナポイントの申込が
できます!





H e a l t h f o r A L L

～ 楽しく健康づくり～

皆さん、「フレイル」をご存じですか？

- 加齢に伴い心身の機能が低下し、「健康」と「要介護」の中間の状態にあることをいいます。フレイルを予防し健康寿命を延ばすことが、介護予防につながります！

感染予防のために外出を控えることにより、活動量や人との交流が減り、フレイルに陥る危険が高まっています

こんな症状、思いあたりませんか？

□6カ月で2～3kg以上の体重減少があった

□今日が何月何日かわからない時がある

□1年以内に転んだことがある

□横断歩道を青信号で渡りきれない

□昨年と比べて外出の回数が減っている

⇒あてはまったら、フレイルに要注意

Health for ALL 事業

町では、**楽しみながら健康づくり**に
取り組めるよう、様々な事業を行っています！

少人数で

- ✓ 大人の健康相談
- ✓ リハビリ相談
- ✓ 健康づくり教室
- ✓ フレイル予防講座
...etc



自宅で

- ✓ いもっこ体操
- ✓ 健康づくり手帳
- ✓ サーキットトレーニング
...etc



施設活用

- ✓ ラジオ体操
- ✓ 総合体育館
- ✓ ふれあいセンター
...etc



歩いて健康づくり



歩くだけで埼玉県と三芳町の賞品が当たるかも！？



簡単ステップ

①アプリをダウンロード

②スマホを持って歩く

③歩数を送信

④抽選で当たる



年4回の抽選があるよ！



三芳町の
大抽選会もあるよ！



みんなでラジオ体操！

三芳町区長会では、**ポケットラジオ**を希望者へ配布し、ラジオ体操や地域住民の交流を促進いただきました。



昨年10月には、ラジオ体操講習会を開催し、約**180**名の皆さんと身体を動かしました！

N H K 来 た る !

夏期巡回ラジオ体操が三芳町で開催されます！
当日の様子は、NHKラジオ第1で放送されます！

日 時： 7月22日(金) 午前6時～6時45分

場 所： 三芳町運動公園グラウンド

放送予定： 午前6時30分～6時40分

みんなで
参加しよう！





※参加には事前申込みが必要です

- ◆ 特設ポータルサイトから申込 <締切：6月22日(水)まで>
- ◆ ハガキで申込 <締切：6月22日(水)必着>

記入内容：1.会場名 2.開催日 3.代表者の郵便番号、氏名、連絡先 4.人数（最大6人）

送付先：〒150-8681 渋谷郵便局留め「ラジオ体操イベント運営事務局」巡回ラジオ体操参加申込係



ご清聴、誠にありがとうございました